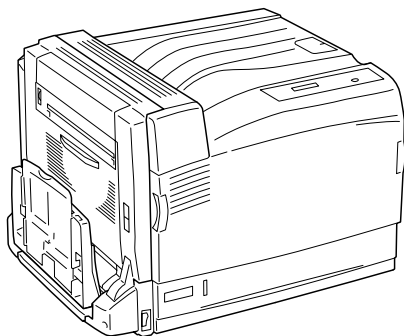
EPSON

LP-9800C

製品ガイド

本書では、プリンタをお使いになる前に必ずお読みいただきたい情報や、オプションの装着方法、ユーザーズガイド（PDF）の見方、サービス・サポートのご案内を掲載しています。プリンタの近くに置いてご活用ください。

この取扱説明書は再生紙を使用しています。本書はリサイクルに配慮して作成しています。不要になった場合は資源物としてお取り扱いください。

4105090-00

Printed in xxxx xx.xx-x

F04

マークについて

本書では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は必ずお読みください。それぞれのマークには次のような意味があります。

注 意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷したり、プリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。

参 考 補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

☞ 関連した内容の参照ページを示しています。

Windows の表記について

本書では、Windows オペレーティングシステムの各バージョンを「Windows 95」、「Windows 98」、「Windows Me」、「Windows NT4.0」、「Windows 2000」、「Windows XP」、「Windows Server 2003」と表記しています。またこれらを総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows 95/98」のように Windows の表記を省略することがあります。

Mac OS/Macintosh の表記について

本書では、Mac OS オペレーティングシステムのバージョンを「Mac OS 8/9」、「Mac OS X」と表記しています。また、システム条件を表すために「Mac OS 8.6-9.x」、「Mac OS X 10.3 以降」のように省略したバージョンを表記することがあります。なお、これらの OS を総称する場合や Macintosh のハードウェア自体を表す場合は、「Macintosh」と表記します。

マニュアル構成

本製品には、以下の説明書が添付されています。

開梱と設置作業を行われる方へ	本機を設置する際に、必ずお読みください。
セットアップガイド	本機を使用可能な状態にするまでの手順を掲載しています。本機のセットアップを行う際に、必ずお読みください。
製品ガイド（本書）	本機を安全にお使いいただくための重要な情報や、オプションの装着方法、サービスサポートなどのご案内を掲載してあります。ご使用の前に、必ずお読みください。
クイックガイド	紙詰まりの対処方法や、ET カートリッジや感光体ユニットなどの消耗品の交換手順などを簡単にまとめたものです。
ネットワーク簡単セットアップガイド（Windows）	ネットワーク印刷時のコンピュータの設定方法などを簡単にまとめたものです。
ユーザーズガイド（PDF）	CD-ROM に収録されています。本機に関するすべての情報を掲載しています。日常使用において問題が発生したときなどにご覧ください。
ネットワーク設定ガイド（PDF）	CD-ROM に収録されています。ネットワーク印刷時の詳細情報とネットワークユーティリティの情報を掲載しています。

製品をお使いいただく前に

安全上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されておりますす取扱説明書をお読みください。

本書および製品添付の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

本書および製品添付の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。 分解禁止を示しています。 濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。 製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	この記号は、必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。
	この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
	この記号は、アース接続して使用することを示しています。

⚠警告

	煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 すぐに電源スイッチをオフにし、電源プラグをコンセントから抜いて、保守契約店（保守契約されている場合）または販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。 お客様による修理は危険ですから絶対しないでください。
	異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 すぐに電源スイッチをオフにし、電源プラグをコンセントから抜き、保守契約店（保守契約されている場合）または販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
	通風口など開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災の原因となります。
	取扱説明書で指示されている以外の分解は行わないでください。 安全装置が損傷し、レーザー光漏れ・定着器の異常加熱・高圧部での感電などの事故のおそれがあります。
	電源プラグは、異物が付着した状態で使用しないでください。 取り扱いを誤ると火災の原因となります。 電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。 • ホコリなどの異物が付着したまま使用しない • ホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
	電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電の原因となります。
	電源プラグは、定格電圧100Vのコンセントに単独で差し込んでください。また、たこ足配線、テーブルタップやコンピュータなどの裏側にある補助電源への接続はしないでください。 発熱による火災や感電のおそれがあります。（本機の定格電流は 100V/12.0A です。）定格電圧 100V のコンセントに単独で差し込んでください。

⚠警告

	漏電事故の防止のため、接地接続（アース）を行ってください。 アース線（接地線）を取り付けない状態で使用すると、感電・火災の原因となります。電源ケーブルのアースを必ず次のいずれかに取り付けてください。 • 電源コンセントのアース端子 • 銅片などを650mm以上地中に埋めた物 • 接地工事（第3種）を行っている接地端子 アース線の取り付け/取り外しは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。 ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れない場合や、アースが施されていない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。
	次のような場所には、絶対にアース線を接続しないでください。 • ガス管（引火や爆発の危険があります） • 電話線用アース線および避雷針（落雷時に大量の電気が流れる可能性があるため危険です） • 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません）
	添付されている電源ケーブル以外の電源ケーブルは使用しないでください。 感電・火災の原因となります。
	添付されている電源ケーブルを、他の機器に使用しないでください。 感電・火災の原因となります。
	破損した電源ケーブルを使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 電源ケーブルを取り扱う際は、次の点を守ってください。 • 電源ケーブルを加工しない • 電源ケーブルの上に重い物を載せない • 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない • 熱器具の近くに配線しない 電源ケーブルが破損したら、保守契約店（保守契約されている場合）または販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
	消耗品（ETカートリッジ、廃トナーボックス、感光体ユニット）を、火の中に入れないでください。 トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。一部の使用済みの消耗品は回収しておりますのでご協力をお願いします。
	こぼれたトナーは電気掃除機で吸い取らないでください。 こぼれたトナーを掃除機で吸い取ると、内部に吸い込まれたトナーが電気接点の火花などにより粉じん発火する可能性があります。床などにこぼれたしまったトナーは、ほうきで掃除するか中性洗剤を含ませた布などで拭き取ってください。

⚠注意

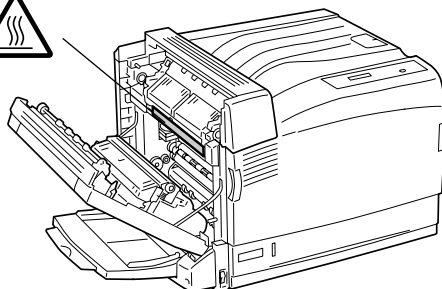
	子供の手の届く所には、設置、保管しないでください。 落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。
	ET カートリッジは子供の手の届く場所に保管しないでください。
	不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。 落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。
	湿気やホコリの多い場所に置かないでください。 感電・火災の危険があります。
	他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。 落下によって、そばにいる人がけがをする危険があります。
	本機の上に乗ったり、重い物を置かないでください。 特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがをする危険があります。
	本機は重いので（約 55kg、消耗品含まず）、開梱や移動の際、1 人で運ばないでください。 必ず 3 人以上で運んでください。
	本機の通風口をふさがないでください。 通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の危険があります。 次のような場所には設置しないでください。 • 押し入れや本箱など風通しの悪い狭いところ • じゅうたんや布団の上 壁際に設置する場合は、壁から 10cm 以上のすき間をあけてください。また、毛布やテーブルクロスのような布はかけないでください。
	長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
	各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。 配線を誤ると、火災の危険があります。

⚠注意

	本機の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。 電源プラグが変形し、発火の原因となることがあります。
	電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。 電源ケーブルを引っ張ると、ケーブルが傷付いて、火災や感電の原因となることがあります。
	電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。 電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。
	本機を移動する場合は、電源スイッチをオフにし、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。
	インターフェイスケーブルやオプション製品を装着するときは、必ず本機の電源スイッチをオフにして、電源ケーブルを抜いてから行ってください。 感電の原因となることがあります。
	オプション類を装着するときは、表裏や前後を間違えないでください。 間違えて装着すると、故障の原因となります。取扱説明書の指示に従って、正しく装着してください。
	紙詰まりの状態で放置しないでください。 定着器が加熱し、発煙・発火の原因となります。
	電源投入時および印刷中は、排紙ローラ部に指を近付けないでください。 指が排紙ローラに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。
	印刷用紙の端を手でこすらないでください。 用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをすることがあります。

⚠注意

使用中に、プリンタ左側のBカバーを開けたときは定着器部分に触れないでください。

内部は高温（約180度以下）になっているため、火傷のおそれがあります。

本製品の排気には、人体に影響を与えるような物性は含まれておりませんが、お使いの環境条件によっては、排気臭を不快に感じる場合があります。

下記のような条件での使用は避けてください。

- 製品の環境使用条件外での使用
- 狭い部屋での複数レーザープリンタの使用
- 換気が悪い場所での使用
- 上記条件下での長時間連続稼働

本製品の不具合に起因する付随的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェアなども含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の喪失など）は、補償致しかねます。

設置上のご注意

本プリンタは、次のような場所に設置してください。

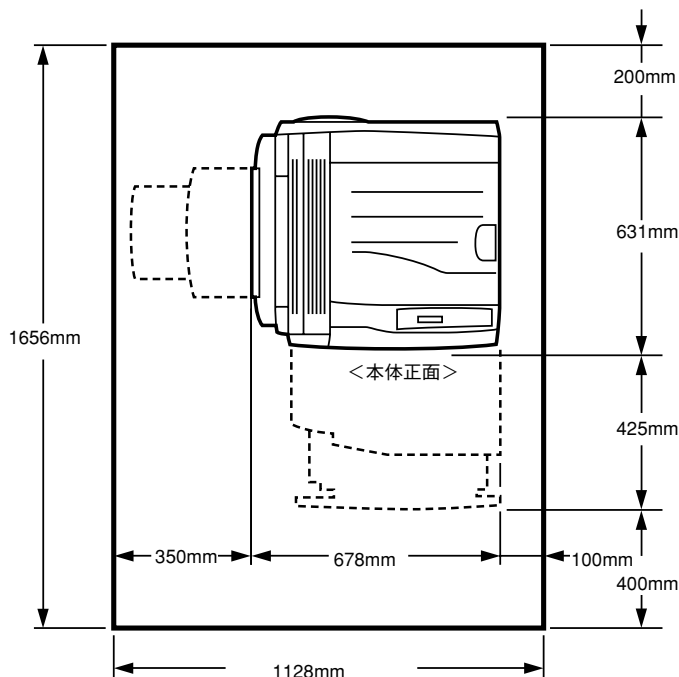
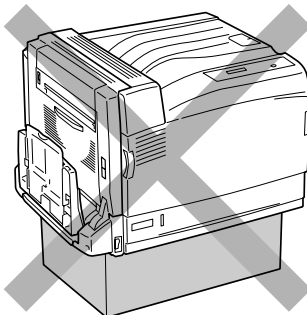
水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所
水　平		10～32℃ 15～85%

本プリンタは精密な機械・電子部品で作られています。次のような場所に設置すると動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。

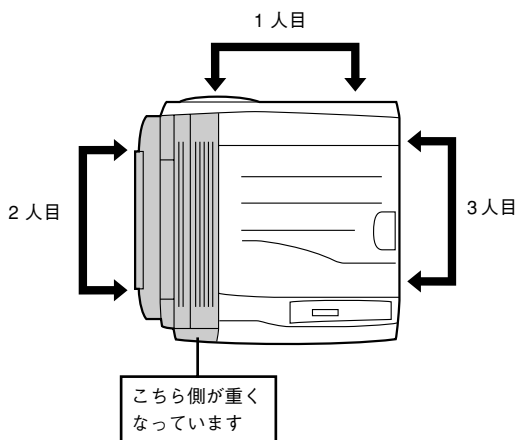
直射日光の当たる場所	ホコリや塵の多い場所	温度変化の激しい場所
湿度変化の激しい場所	火気のある場所	水に濡れやすい場所
揮発性物質のある場所	冷暖房機具に近い場所	震動のある場所
ベンジン		震　動
加湿器に近い場所		

注意　テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。また、静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。

設置スペース

用紙やET カートリッジが交換しやすいよう、下図のスペースを確保してください。

注意 本機を「プリンタ底面より小さい台」の上には設置しないでください。プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出ていると内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。

必ずプリンタ本体より広く平らな面の上に、プリンタ底面の脚が確実に載るように設置してください。

設置作業時のご注意

プリンタは重い（約 55kg）ので、持ち運びには十分注意してください。プリンタを持つときは、下図のように、必ず３人以上でプリンタ下部の取っ手（くぼみの部分）に手をかけて運んでください。また、下図以外の部分に手をかけて運ぶとプリンタが破損する原因となります。

本機の特長

本機の特長は以下の通りです。

●高速印刷

新開発の高速エンジンと高速コントローラを採用し、カラーもモノクロも 24.0PPM*1（A4 横、普通紙片面連続印刷時）の印刷速度を実現しています。
また、ファースト・プリントアウト・タイム（印刷命令を受けてから最初の 1 枚目を排出するまでの時間）は、A4 サイズの用紙でカラー 12 秒以下、モノクロ 11 秒以下の高速出力を実現しました。*2

*1 PPM （Page Per Minute）：1 分間に印刷できる用紙（A4 サイズ紙連続印刷時）のページ数
*2 社団法人電子情報技術産業協会（JEITA）「標準パターン J1」カラープリント時

●高速ウォームアップ

スリープモード（節電状態）からだけでなく、電源を投入してからも 30 秒以下で印刷が可能です（室温 22 ℃時）。

●さまざまな用紙サイズ、用紙種類に対応

ハガキや封筒だけでなく、厚紙やラベル紙など、さまざまな用紙への印刷が可能です（印刷保証領域は用紙の端から 5mm を除いた範囲）。
また、最大 305 × 1,200mm の長尺紙にも対応しています。

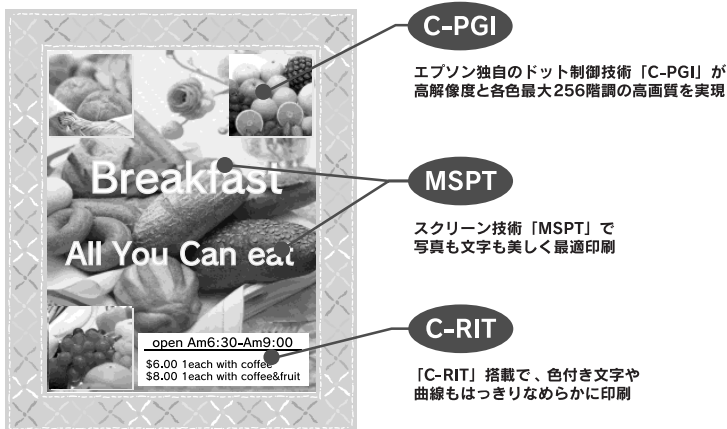
●さまざまなオプションでシステムアップ可能

オプションの両面印刷ユニット（LPA3CRU2）を装着することにより、自動的に用紙の両面に印刷できます。
また、オプションのフェイスアップトレイ（LPA3CFUT1）、増設 1 段カセット（LPA3CZ1CU3）、増設 3 段カセット（LPA3CZ3CU1 ）を装着することにより、大容量の印刷もサポートします。

●ネットワーク対応

ネットワークインターフェイスを標準で搭載しているため、各種プロトコルに対応したネットワークプリンタとしてお使いいただけます。

●地球環境に配慮した設計

オゾンの発生が非常に少なく抑えられているため、作業環境を快適に保つことができ、地球環境の保存に貢献します。また、印刷に使用する ET カートリッジと感光体ユニットを分離しているので、最後まで無駄なくお使いいただけます。

● C-PGI 機能による、高画質のカラー印刷

EPSON 独自の C-PGI(Color Photo&Graphics Improvement) 機能により、三原色の各色最大 256 階調の表現が可能になり、写真などの微妙な色調やグラデーションのある印刷データをより美しく印刷することができます。

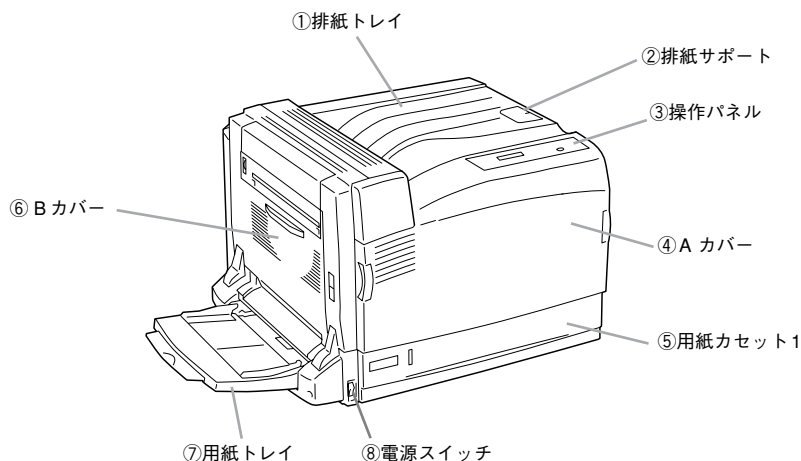
● MSPT 機能による、写真も文字も美しい最適印刷を実現

MSPT(Multi Screen Printing Technology) は、1 枚のドキュメントの中に存在する写真や文字を自動識別して、それぞれに異なった線数のスクリーンを混在させ、写真にも、文字にも、グラフにも最適な高品位印刷を実現します。

● C-RIT 機能による、なめらかな文字や曲線の印刷

C-RIT（Resolution Improvement Technology）機能は、印刷時に解像度を高精度で制御することにより、なめらかな印刷を可能にする EPSON 独自の機能です。カラー、モノクロ印刷どちらにも有効です。階調表現をより細かく制御することで、文字の輪郭や曲線などの印刷時、ギザギザのない美しい印刷が可能です。

各部の名称と役割

前面 / 左側面

① 排紙トレイ
排紙された用紙を保持します。

② 排紙サポート
A3 などの大きいサイズの用紙に印刷する際、排紙された用紙を揃えるために起こします。

③ 操作パネル
プリンタの状態を示す液晶ディスプレイやランプ、プリンタの機能を設定する際に押すスイッチがあります。

☞ 本書 15 ページ「操作パネル」

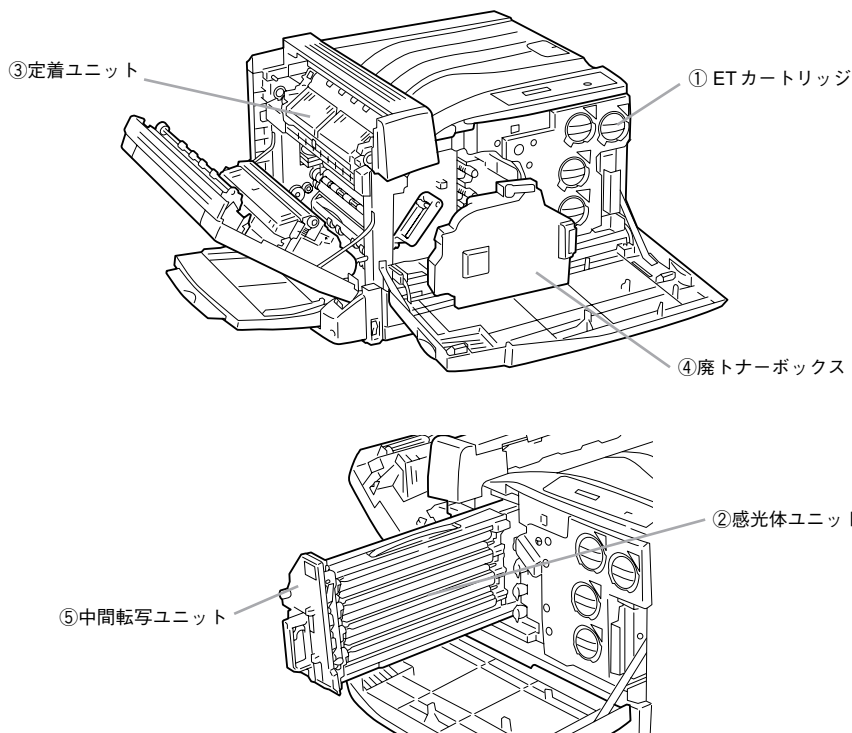
④ A カバー
ET カートリッジなどの消耗品を交換するときに開けます。

⑤ 用紙カセット 1
A3、A4、B5 などの定形紙がセットできます。

⑥ B カバー
プリンタ内部で用紙が詰まったときに開けます。

⑦ 用紙トレイ
A3、A4、B5などの定形紙やハガキ、封筒などの特殊紙など本機で使用できるすべての用紙がセットできます。

⑧ 電源スイッチ
「｜」側を押すと電源がオンになります。「○」側を押すと電源がオフになります。

内部

① ET カートリッジ

印刷用トナーが入っています。ブラック（黒）、イエロー（黄）、シアン（青）、マゼンタ（赤）の 4 本をセットします。トナーがなくなったら、その色の ET カートリッジを交換します。

② 感光体ユニット

感光体に電荷を与えて印刷する画像を作ります。感光体ユニット交換時は、廃トナーボックスも交換します。

③ 定着ユニット

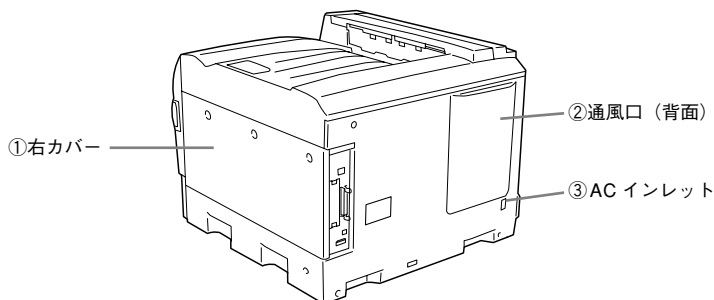
用紙にトナーを定着させる部分です。内部は高温になりますので、絶対に手を触れないでください。火傷するおそれがあります。

④ 廃トナーボックス

印刷時などに出る 余分なトナーを回収するボックスです。廃トナーでいっぱいになったら交換します。

⑤ 中間転写ユニット

4 色の感光体で作られた像を 1 つに重ね合わせ、転写ユニットで用紙に転写するための準備をします。

背面 / 右側面

① 右カバー

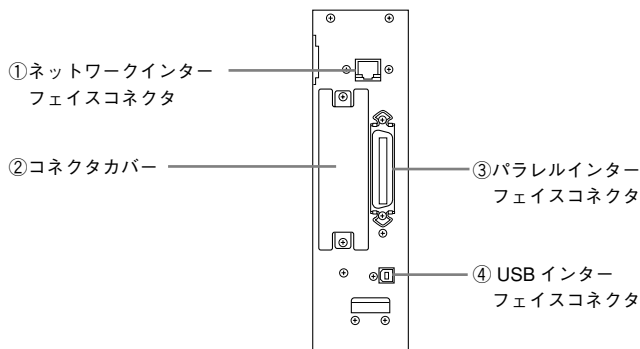
オプションの増設メモリ /ROM モジュール /HDD などを取り付けるときに取り外します。取り外す場合は、必ず電源をオフにして電源ケーブルを抜き取ってください。

② 通風口（背面）

プリンタの加熱を防ぐための空気の通風口です。通風口をふさがないでください。

③ AC インレット

電源ケーブルの差し込み口です。

インターフェイス

① ネットワークインターフェイスコネクタ

10Base-T/100Base-TX インターフェイスケーブルを接続するためのコネクタです。

② コネクタカバー

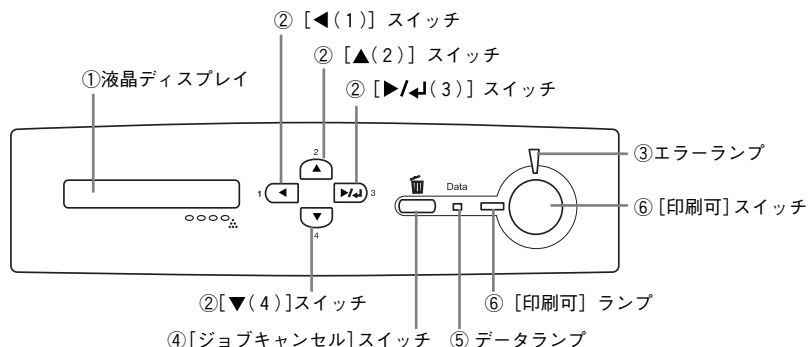
オプションのインターフェイスカードを差し込むスロットのカバーです。

③ パラレルインターフェイスコネクタ

パラレルインターフェイスケーブルでコンピュータと接続するためのコネクタです。

④ USB インターフェイスコネクタ

USB インターフェイスケーブルでコンピュータと接続するためのコネクタです。

操作パネル

① 液晶ディスプレイ

プリンタの状態や、機能の設定値を表示します。また、右側にあるトナー色表示（○○○○）に合わせて、CMYK のトナーの残量（目安）を液晶ディスプレイ上に表示します。

② [◀(1)] / [▲(2)] / [▶/↵(3)] / [▼(4)] スイッチ

設定モードで、プリンタの設定を変更したり、機能を実行するときに使用します。

ユーザーズガイド（PDF）「操作パネルからの設定」

③ エラーランプ

エラーが発生したときに点滅または点灯します。

④ [ジョブキャンセル] スイッチ

押し方	処理
1 回押す	処理中の印刷データ（ジョブ単位）をキャンセルします。
約 2 秒間押す	処理中の印刷データをすべて削除します。

⑤ データランプ

印刷データが残っているときや処理中に点灯または点滅します。

⑥［印刷可］スイッチ / ランプ

印刷できる状態のときに点灯します。スイッチは、プリンタの状態によって処理が異なります。

ランプの状態	プリンタの状態	［印刷可］スイッチの機能
［印刷可］ランプ点灯	印刷可状態	印刷可 / 印刷不可状態を切り替えます。
［印刷可］ランプ消灯、データランプ点灯	印刷不可状態	約 2 秒間押すと、受信している印刷データの最初のページのみ印刷して排紙します。
エラーランプ点滅	自動復帰できるエラーが発生	エラーを解除して印刷可状態へ自動的に復帰します。
エラーランプ点灯	自動復帰できないエラーが発生	適切な処置を行ってエラー状態を解消すると、自動的に印刷可能状態に復帰します。*

* ［印刷可］スイッチを押す必要はありません。

操作パネルで［ジドウエラーカイジョ］を［スル］に設定している場合、エラーランプが点滅しても［印刷可］スイッチを押すことなく自動復帰する場合があります。

ユーザーズガイド（PDF）「操作パネルからの設定」

オプションの装着

両面印刷ユニットの取り付け

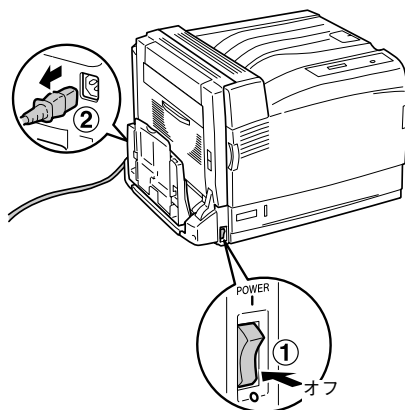
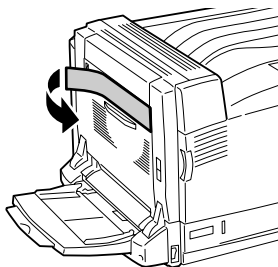
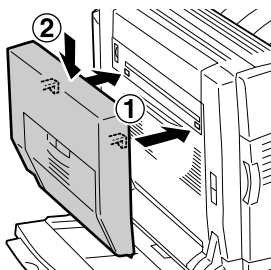
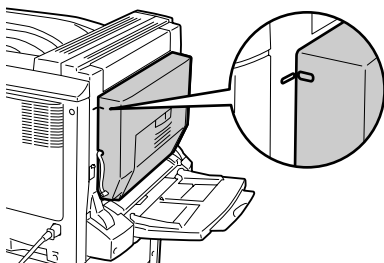
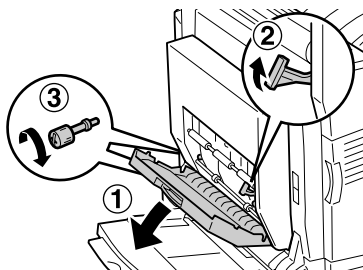
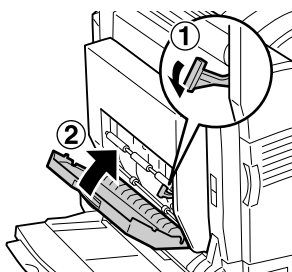
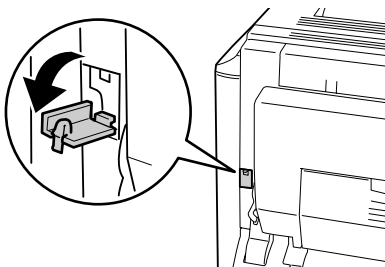
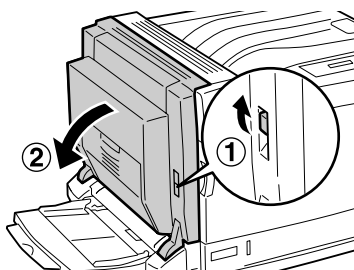
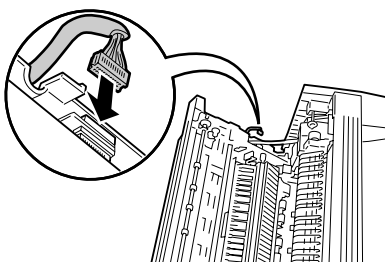
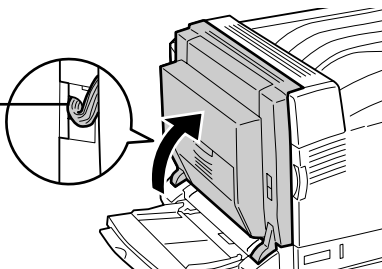
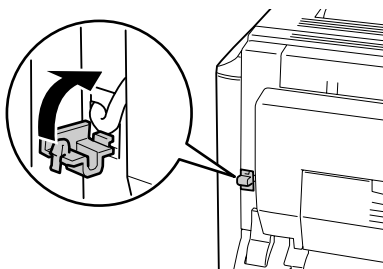
ここでは、本機に両面印刷ユニット（型番：LPA3CRU2）を取り付ける方法について説明します。

両面印刷ユニットを取り付ける前に、以下のものがすべて同梱されていることを確認してください。また、取り付けられている保護材をすべて取り外してください。

- 両面印刷ユニット本体
- カバー
- ネジ（2本）

取り付け作業にはプラスドライバが必要です。

> ⚠注意　オプションの装着は電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。

1 プリンタの電源をオフ（○）にし、電源ケーブルを取り外します。

2 用紙トレイを開き、本体左側のカバー（グレーのテープ）を図のようにはがします。

3 両面印刷ユニットの左右の突起をプリンタ本体の穴に合わせて差し込み、上から押します。

参考 両面印刷ユニットとプリンタ側のラインが図のように合っていれば、正しく装着されています。

4 両面印刷ユニットの D カバーを開けます①。図のように緑色のレバーを上げて②、付属の 2 本のネジで両面印刷ユニットを固定します③。

5 レバーを元の位置に下げて、両面印刷ユニットの D カバーを閉じます。

6 本体左側の図のカバーを、上部のつめを押して手前に倒して外します。

7 本体左側の B カバーのレバーを押し上げて、B カバーを開けます。

8 両面印刷ユニットのコネクタを、プリンタ側のコネクタに接続します。

9. D カバー上に貼付されているラベルの位置を押して、B カバーを閉じます。

10. 付属のカバーを図のように取り付けます。

11. 取り外した電源ケーブルを元通りに取り付けてから、プリンタの［電源］スイッチのオン（｜）側を押します。

12. ステータスシートを印刷して、両面印刷ユニットを正しく認識していることを確認します。

ステータスシートを印刷すると、オプションが正しく取り付けられているか確認できます。
本書 44 ページ「ステータスシートの印刷」
正しく取り付けられているときは、［給紙装置］の項目に［両面ユニット］と印刷されます。

参考	Windows をお使いの場合は、取り付けたオプションの設定をする必要があります。 本書 41 ページ「オプション装着時の設定（Windows）」

以上で両面印刷ユニットの取り付けは終了です。

増設1段カセットユニット/増設3段カセットユニットの取り付け

取り付けの前に

増設カセットユニット（型番：LPA3CZ1CU3/LPA3CZ3CU1 ）を取り付ける前に、増設カセットユニットに以下のものがすべて同梱されていることを確認してください。また、取り付けられている保護材をすべて取り外してください。

- 増設カセットユニット本体
- 用紙サイズラベル
- ジョイント（増設 1 段カセットユニットの場合）：23 ページの手順 4
- コードフック（増設 3 段カセットユニットの場合）：25 ページの手順 9
- コネクタカバー：24 ページの手順 8

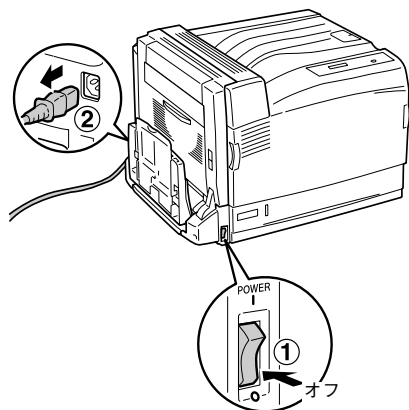
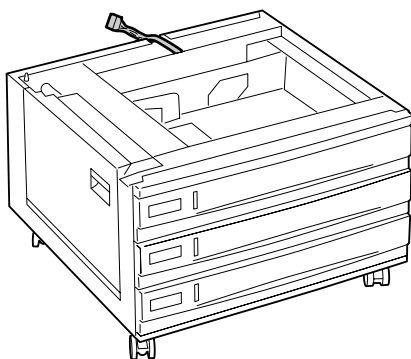
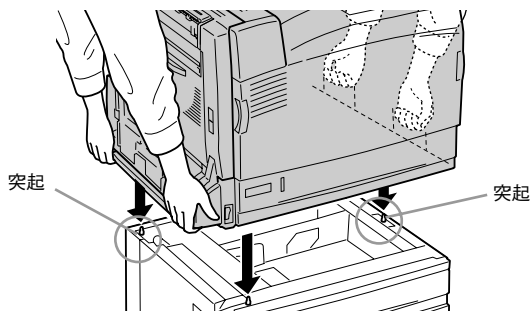
⚠警告	指示されている以外の分解は行わないでください。けがや感電、火傷の原因となります。

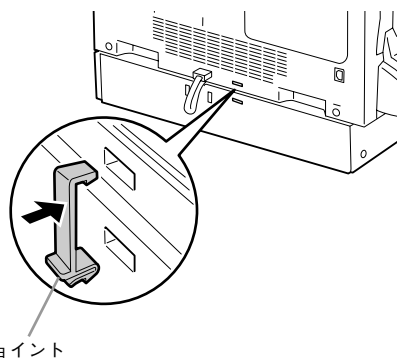
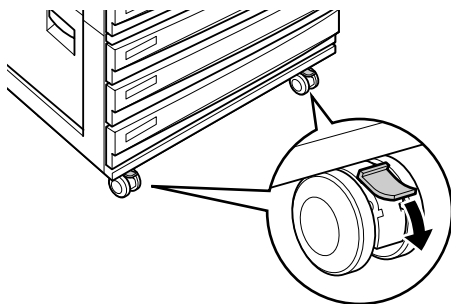
⚠注意

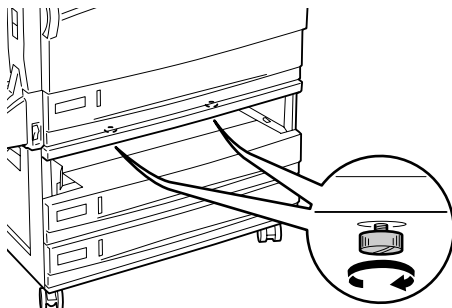
- オプションの装着は電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。
- 本機を持ち上げる際は必ず 3 人以上で作業を行ってください。
  本機の重量は約 55kg（消耗品含まず）です。プリンタ本体を持ち上げる場合は、必ずプリンタ右側 / 左側 / 背面にある取っ手（くぼみの部分）に手をかけて持ち上げてください。他の部分を持って持ち上げると、プリンタの落下によるけがの原因となります。またプリンタ本体に無理な力がかかるため、プリンタの損傷の原因となります。
- プリンタ本体を持ち上げる場合、ひざを十分に曲げるなどして無理のない姿勢で作業を行ってください。無理な姿勢で持ち上げると、けがやプリンタの破損の原因となります。
- プリンタ本体を移動する場合は､前後左右に 10度以上傾けないでください。転倒などによる事故の原因となります。
- プリンタ本体をプリンタ台やキャスター（車輪）付きの台などに載せる場合、必ず台を固定してから作業を行ってください。作業中に台が思わぬ方向に動くと、けがやプリンタの損傷の原因となります。

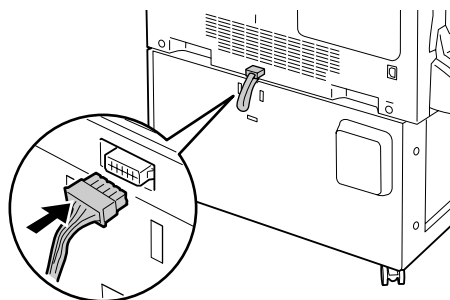
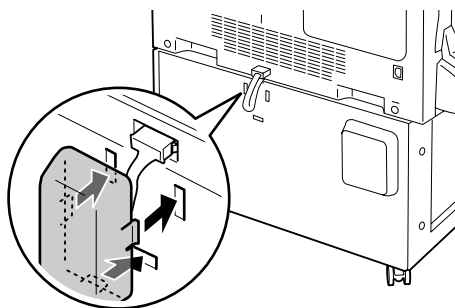
取り付け手順

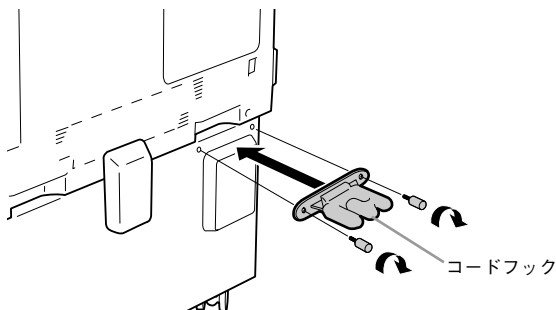
増設 1 段カセットユニット / 増設 3 段カセットユニットともに取り付け手順は同じです。
ここでは、増設 3 段カセットユニットの取り付け手順を例に説明します。

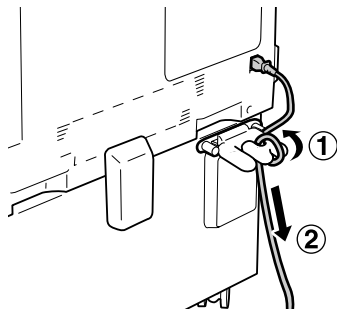
1. プリンタの電源をオフ（○）にし、電源ケーブルを取り外します。

2. 増設カセットユニットのコネクタケーブルが、トレイの外側に出ていることを確認します。

3 プリンタ本体を持ち上げて水平に保ち、増設カセットユニットの突起が本機底部の穴に入るように位置を合わせ、増設カセットユニットの上に置きます。

4 増設 3 段カセットユニットの場合は、キャスターをロックします。

増設 1 段カセットユニットの場合は、ジョイントで増設カセットユニットとプリンタ本体を固定します。

⚠注意 本機を設置した後は、キャスターに付いている移動防止用ストッパを必ずロックしてください。ストッパをロックしないと、本機が思わぬ方向に動き、けがの原因となります。

5 増設カセットユニットの用紙カセット（増設 3 段カセットユニットの場合は一番上の用紙カセット）を引き抜いて、図の位置に付いている 2 つのネジを締めて固定します。

6 5 で引き抜いた用紙カセットを元に戻します。

7 増設カセットユニットのコネクタを、プリンタ本体側のコネクタに接続します。

8 コネクタカバーを取り付けます。

増設 1 段カセットユニットの場合は、11 へ進んでください。

9 **増設 3 段カセットユニットの場合は、図のようにコードフックを付属の 2 つのネジで固定します。**

10 **取り外した電源ケーブルを元通りに取り付けます。**

増設 3 段カセットユニットの場合は、図のように電源コードをコードフックに巻きつけ、軽く引っぱります。

11 **プリンタの［電源］スイッチのオン（ | ）側を押します。**

12 **ステータスシートを印刷して、増設カセットユニットを正しく認識していることを確認します。**

ステータスシートを印刷すると、オプションが正しく取り付けられているか確認できます。

本書 44 ページ「ステータスシートの印刷」

正しく取り付けられているときは、[給紙装置]の項目に[カセット1, 2, 3, 4]が印刷されます。

参 考	Windows をお使いの場合は、取り付けたオプションの設定をする必要があります。 本書 41 ページ「オプション装着時の設定（Windows）」

以上で取り付けは終了です。

用紙カセットに用紙をセットする方法は、以下のページを参照してください。

クイックガイド 24 ページ「用紙のセット」

増設メモリ /ROM モジュール /HDD の取り付け

取り付け手順

ここでは、増設メモリ /ROM モジュール /HDD（ハードディスクユニット）を取り付ける方法について説明します。(2004 年 3 月現在)。
使用できるメモリの詳細については、エプソンのホームページをご覧ください。
アドレス：http://www.i-love-epson.co.jp/

装着できる ROM モジュールと HDD は以下の通りです。

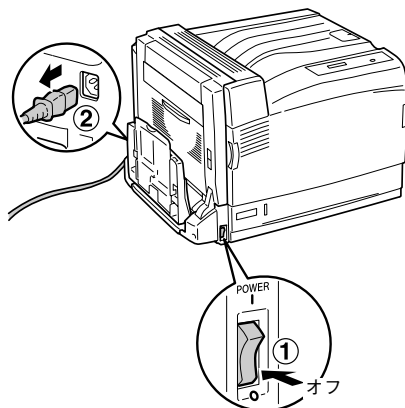
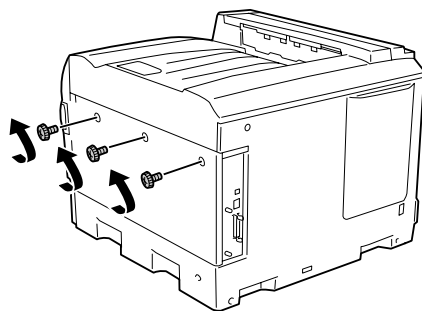
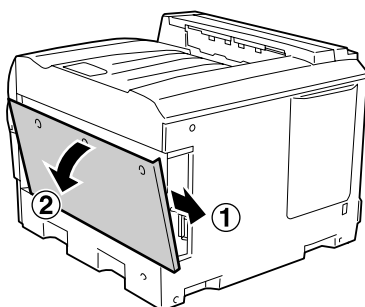
オプション名	型 番
フォームオーバーレイ ROM モジュール	LPFOLR4M2
ハードディスクユニット	LPHD5

取り付けは以下の手順に従ってください。取り付け作業にはプラスドライバが必要です。

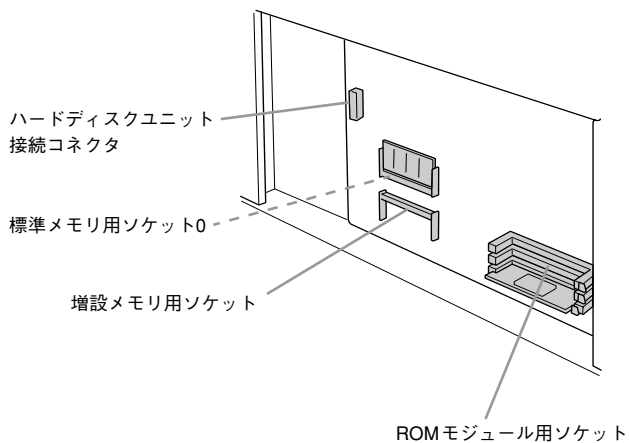
⚠警告 指示されている以外の分解はしないでください。けがや感電、火傷の原因となります。

⚠注意 オプションの装着は電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。

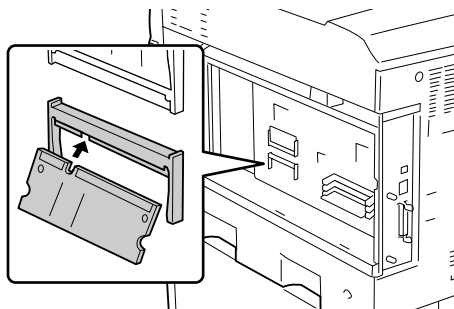
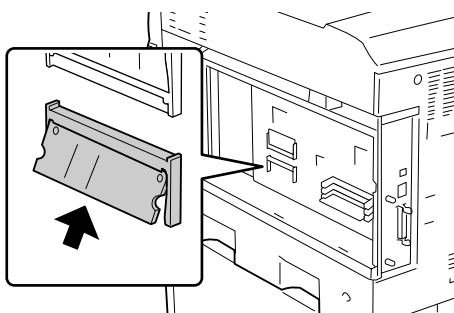
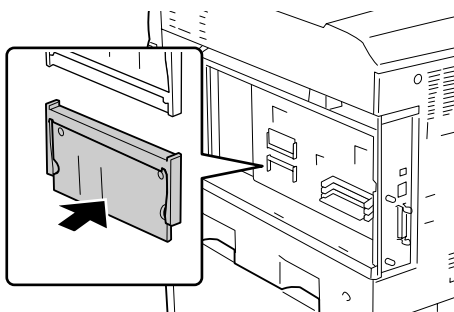
注意 取り付けの際、静電気放電によって部品に損傷が生じるおそれがあります。作業の前に必ず、接地されている金属に手を触れるなどして、身体に帯電している静電気を放電してください。

1 プリンタの電源をオフ（○）にし、電源ケーブルを取り外します。

2 右カバーの 3 か所のネジを外します。

3 右カバーを背面側にずらし、手前に倒して外します。

⚠注意	右カバー開けたときは、基板上の注意シールが貼ってある部分に手を触れないでください。基板上は高温になっている部分があるため、火傷のおそれがあります。

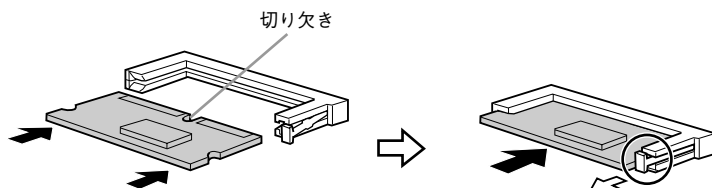
4 プリンタ本体内の増設メモリ用ソケット、ROM モジュール用ソケット、ハードディスクユニット接続コネクタの位置を確認します。

注意	標準メモリ用ソケット 0 に装着されているメモリ（128MB）は大容量のものと交換することができます。ただし、ソケット 0 には必ずメモリを取り付けておいてください。プリンタが動作しなくなります。

⑤ 次の手順で増設メモリ、ROMモジュール、ハードディスクユニットを取り付けます。

- **増設メモリを装着する場合**

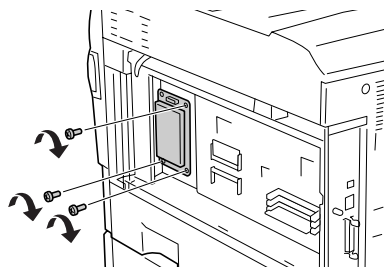
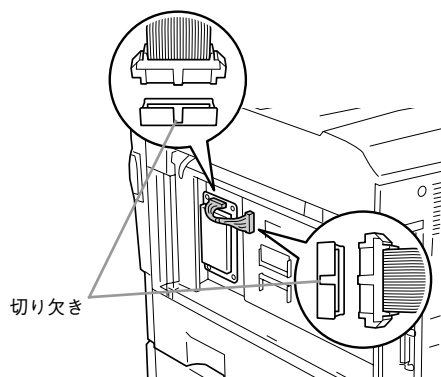
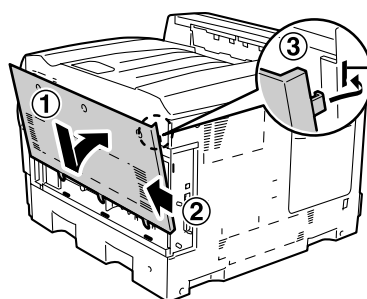
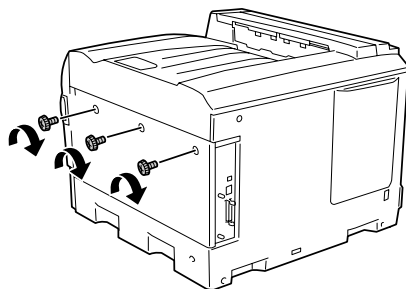
増設メモリとソケットの切り欠きが合っていることを確認します。

増設メモリをソケットに図のように斜め方向に奥までしっかりと差し込みます。

ソケットに差し込んだ増設メモリをカチッと音がするまで奥に倒します。

注意

- 取り付ける際に、必要以上に力をかけないでください。部品を損傷するおそれがあります。作業は慎重に行ってください。
- 取り付ける方向を逆にしないように注意してください。
- メモリを無理に押し込まないでください。ソケットとメモリの取り付け方向を確認して、メモリが破損しないように、ゆっくりとソケットに押し込んでください。

- **ROM モジュールを装着する場合**
  ROM モジュールの切り欠きの位置をソケットに合わせ、図のようにまっすぐソケットに差し込みます。正しく装着されると、ソケット上部のツメが ROM モジュールの切り欠きにかみ合い、ソケット端の○印の部分が飛び出した状態になり、ROM モジュールが固定されます。

注意	・ROM モジュールを無理に押し込まないでください。スロットと ROM モジュールの取り付け方向を確認して、ROM モジュールが破損しないように、ゆっくりとスロットに押し込んでください。 ・標準ROM用ソケットPに装着されているROMモジュールは取り外さないでください。プリンタが動作しなくなります。

参考	ROM モジュールは、ソケット A、B のどちらに装着してもかまいません。

- **ハードディスクユニットを装着する場合**
  ハードディスクユニットを取り付ける前に、ハードディスクユニットに以下のものがすべて同梱されていることを確認してください。
  - ハードディスクユニット本体
  - 接続ケーブル
  - ネジ（4本、ただし本機では3本のみ使用）

  ハードディスクを、付属のネジで固定します。

接続ケーブルのコネクタを、ハードディスク上のソケットと基板上のソケットに差し込みます。コネクタのどちら側を差し込んでもかまいませんが、図のようにソケットとコネクタの切り欠きを合わせて差し込んでください。

6 **右カバー下部の突起を、本体側の切り欠きに合わせて差し込み、前面側にずらして本体にしっかりとはめ込みます。**

7 右カバーの 3 か所のネジを締めます。

8 取り外した電源ケーブルを元通りに取り付けます。

9 プリンタの［電源］スイッチのオン（ | ）側を押します。

10 ステータスシートを印刷して、プリンタが増設メモリ、ROMモジュール、ハードディスクユニットを正しく認識していることを確認します。

ステータスシートを印刷すると、オプションが正しく取り付けられているか確認できます。

本書 44 ページ「ステータスシートの印刷」

増設メモリが正しく取り付けられているときは、［実装メモリ容量］の項目に標準メモリ 128MB と増設したメモリ容量の合計値が印刷されます。

ROM モジュールが正しく取り付けられているときは、［オプション］の項目に取り付けた ROM モジュールが印刷されます。

ハードディスクユニットが正しく取り付けられているときは、［オプション］の項目に［ハードディスク XXGB］（XX は取り付けたハードディスクの容量）と印刷されます。

参考

- Windows をお使いの場合は、取り付けたオプション（増設メモリ /HDD）の設定をする必要があります。
  本書 41 ページ「オプション装着時の設定（Windows）」
- 本機は、メモリが効率的に使用されるような設定をプリンタのコントローラが自動的に行っていますので、キャッシュバッファや受信バッファの容量の設定は基本的に不要です。

以上で増設メモリ /ROM モジュール /HDD の取り付けは終了です。

インターフェイスカードの取り付け

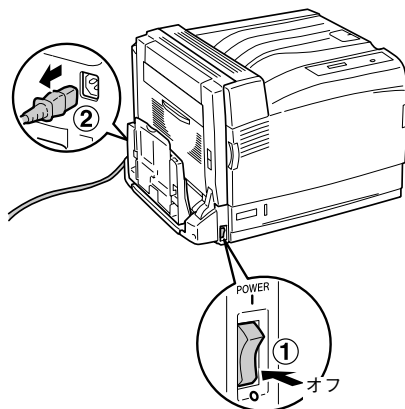
ここでは、インターフェイスカード（型番：PRIFNW3Ｓ）を取り付ける方法について説明します。取り付けは以下の手順に従って行ってください。インターフェイスカードを取り付ける前に、インターフェイスカードに添付の取扱説明書を参照して、同梱されているものがすべてそろっていることを確認してください。
取り付け作業にはプラスドライバが必要です。

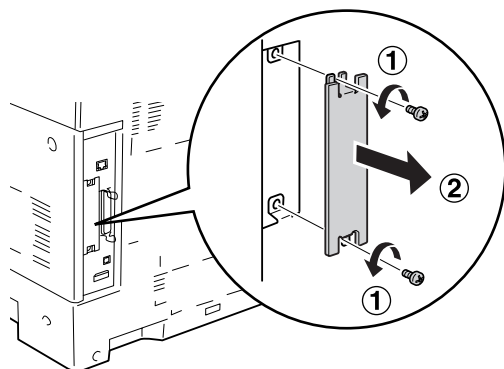
⚠警告	指示されている以外の分解はしないでください。けがや感電、火傷の原因となります。

⚠注意	オプションの装着は電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。

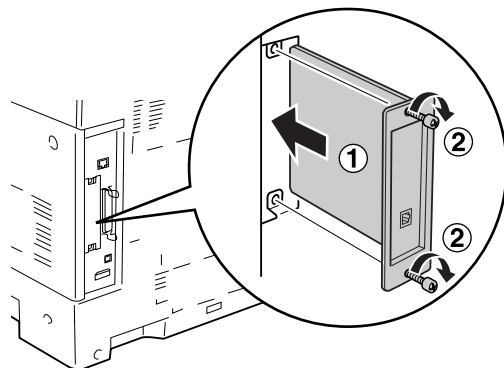
注意	インターフェイスカードの取り付けの際、静電気放電によって部品に損傷が生じるおそれがあります。作業の前に必ず、接地されている金属に手を触れるなどして、身体に帯電している静電気を放電してください。

取り付け手順

1 プリンタの電源をオフ（○）にし、電源ケーブルを取り外します。

2 **プリンタ背面のコネクタカバーを取り外します。**

コネクタカバーはネジ２本で固定されていますので、ネジを緩めて取り外します。

参考	取り外したコネクタカバーとネジは、インターフェイスカードを取り外した際に必要となりますので、大切に保管してください。

3 **インターフェイスカードをスロットに差し込み、インターフェイスカードに付属のネジ（2 本）で固定します。**

① インターフェイスカードの上下両側をプリンタ内部の溝に合わせて差し込みます。
② インターフェイスカードのコネクタとプリンタ側のコネクタがしっかりかみ合うまで差し込んでから、ネジを締め付けて固定します。

4 **取り外した電源ケーブルを元通りに取り付けます。**

5 **プリンタの［電源］スイッチのオン（｜）側を押します。**

6 **ステータスシートを印刷して、インターフェイスカードが正しく装着されていることを確認します。**

ステータスシートを印刷すると、オプションが正しく取り付けられているか確認できます。
☞ 本書 44 ページ「ステータスシートの印刷」
正しく取り付けられているときは、[インターフェイス] の項目に [I/F カード] と印刷されます。

以上でインターフェイスカードの取り付けは終了です。IP アドレスなどの TCP/IP の設定方法については、下記を参照してください。
☞ ユーザーズガイド (PDF)「操作パネルからの設定」-「オプションのネットワークインターフェイスカードの設定方法」

ネットワークインターフェイス使用時の制限事項について

> **参考**
> TCP/IP 接続 (EpsonNet Print、LPR) のセットアップ方法は、ネットワーク設定ガイド (PDF)、オプションのインターフェイスカード (PRIFNW3S) を使用している場合はインターフェイスカードに添付の取扱説明書をご覧ください。Apple Talk 接続は、Macintosh 標準の接続方法です。特別なセットアップの必要はありません。

- ネットワークへは 10BASE-T/100BASE-TX どちらでも接続できますが、ネットワーク機能を最高のパフォーマンスに保つためには、100BASE-TX のネットワークを、ネットワーク負荷の軽い環境で使うことをお勧めします。
- 100BASE-TX 専用 HUB (複数のコンピュータをネットワーク環境へ接続するための中継機) を使用する場合は、接続されるすべての機器が 100BASE-TX 対応であることを確認してください。
- 10BASE-T/100BASE-TX 自動切り替えで動作します。
- ネットワークに接続するときは HUB をお使いください。HUB を使わずにクロスケーブルで接続することはできません。
- 一部スイッチング HUB では正常に動作しないことがあります。その場合はスイッチング HUB と本機の間に自動切り替えのない HUB を入れるなどの方法をお試しください。
- 解像度の高い画像データなどを印刷する場合は、印刷データが膨大となります。本機用のネットワークセグメント (ネットワーク環境内の同一グループ) を他のセグメントと合わせるなど、本機の使用頻度や印刷データの容量に合わせたネットワーク環境にしておいてください。

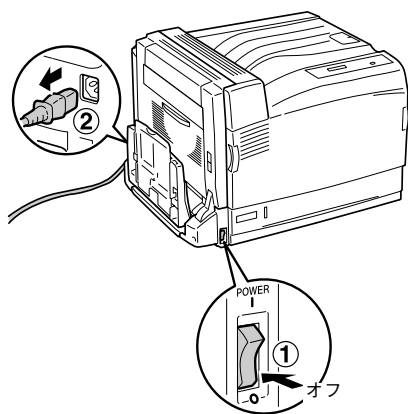
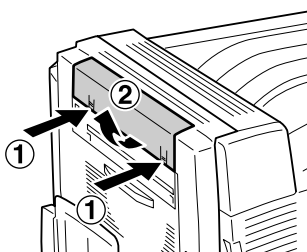
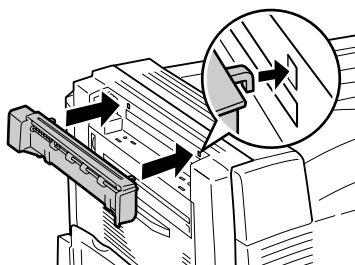
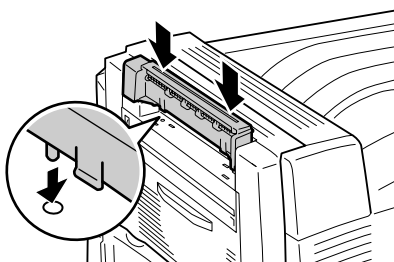
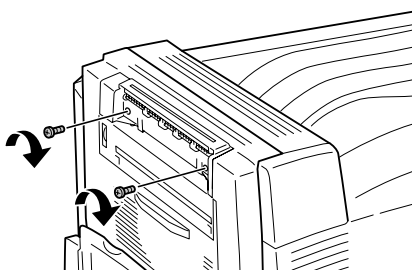
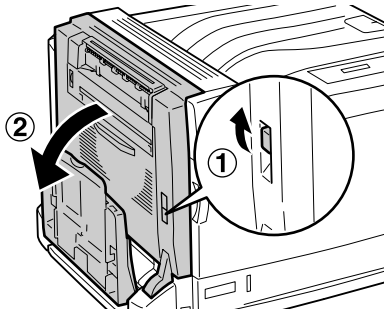
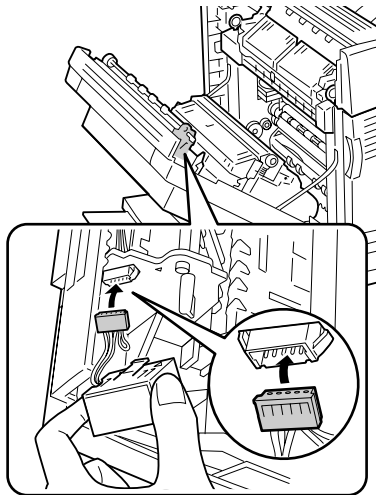
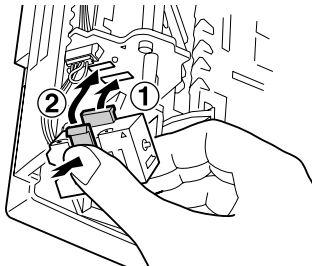
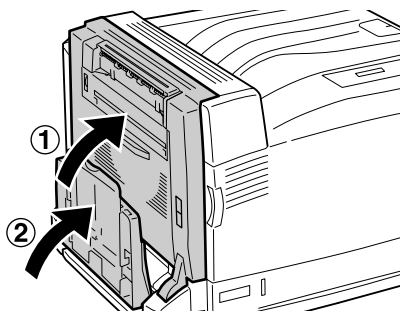
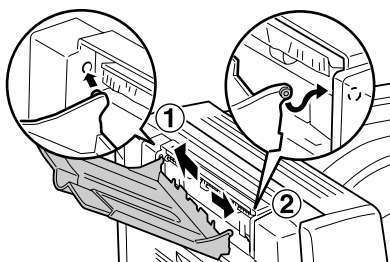
フェイスアップトレイの取り付け

ここでは、本機にフェイスアップトレイ（型番：LPA3CFUT1）を取り付ける方法について説明します。

フェイスアップトレイを取り付ける前に、以下のものがすべて同梱されていることを確認してください。また、取り付けられている保護材をすべて取り外してください。

- フェイスアップトレイ本体
- フェイスアップトレイ用排出口
- フェイスアップトレイ用コネクタ
- ネジ（2本）

取り付け作業にはプラスドライバが必要です。

1 **プリンタの電源をオフ（○）にし、電源ケーブルを取り外します。**

2 **本体左上部のカバーを、図のように左右の位置を押しながら上げて、上方向に起こして外します。**

3 フェイスアップトレイ用排出口の左右の突起を、本体側の穴に合わせて差し込みます。

4 排出口の下部の突起と本体側の穴の位置が合っていることを確認し、排出口を上から「カチッ」と音がするまで押して取り付けます。

5 付属の 2 本のネジでフェイスアップトレイを固定します。

6 本体左側の B カバーのレバーを上げて、B カバーを開けます。

7 フェイスアップトレイ用コネクタケーブルを、図のように本体側のコネクタに接続します。

8 フェイスアップトレイ用コネクタを図のように持ち、下側の突起を本体側の穴に差し込んでから①、上側の突起を少し押し込みながらカチッというまで本体側の穴に差し込みます②。

9 B カバーを閉じ、必要に応じて用紙トレイを閉じます。

10 フェイスアップトレイ左側の突起を本体側の穴に差し込み①、続いて右側の突起を本体側の穴に差し込みます②。

11 取り外した電源ケーブルを元通りに取り付けてから、プリンタの［電源］スイッチのオン（ | ）側を押します。

12 ステータスシートを印刷して、フェイスアップトレイを正しく認識していることを確認します。

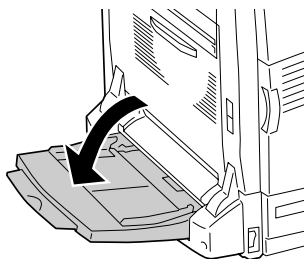
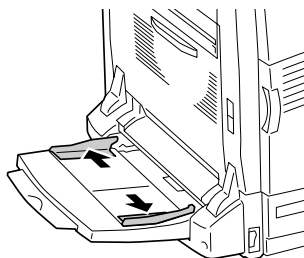
ステータスシートを印刷すると、オプションが正しく取り付けられているか確認できます。
本書 44 ページ「ステータスシートの印刷」
正しく取り付けられているときは、［排紙装置］の項目に［フェイスアップ］と印刷されます。

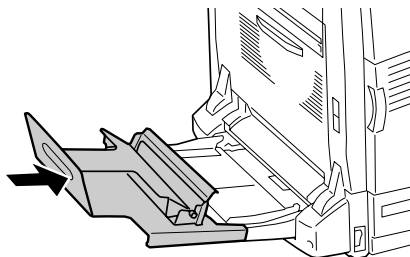
参考	Windows をお使いの場合は、取り付けたオプションの設定をする必要があります。本書 41 ページ「オプション装着時の設定（Windows）」

以上でフェイスアップトレイの取り付けは終了です。

長尺用紙セットガイドの取り付け

ここでは、本機に長尺用紙セットガイドを取り付ける方法について説明します。
長尺用紙セットガイドを取り付ける前に、取り付けられている保護材をすべて取り外してください。

1 **用紙トレイを開きます。**

2 **用紙トレイの用紙ガイドを、いっぱいまで開きます。**

3 **長尺用紙セットガイドを、用紙トレイに差し込みます。**

プリンタ本体に突き当たるまで、しっかりと差し込んでください。

以上で長尺用紙セットガイドの取り付けは終了です。
長尺用紙をセットする方法は、以下のページを参照してください。
☞ クイックガイド 24 ページ「用紙のセット」

オプション装着時の設定（Windows）

メモリや給紙装置などのオプションを装着した場合、Windows プリンタドライバで装着状況を確認する必要があります。Windows プリンタドライバのインストール後、以下の手順でオプションの設定を行ってください。

> **参考**
> Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003 の場合、管理者権限（Administrators）のあるユーザーでログオンする必要があります。

1 Windows の［スタート］メニューから［プリンタと FAX］/［プリンタ］を開きます。

- Windows XP の場合

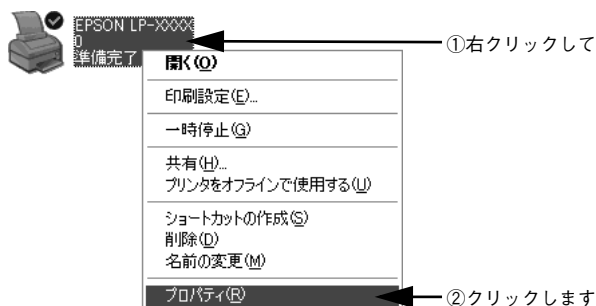
① ［スタート］ボタンをクリックして［コントロールパネル］をクリックします。
［スタート］メニューに［プリンタと FAX］が表示されている場合は、［プリンタと FAX］をクリックして、2 へ進みます。

② ［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。

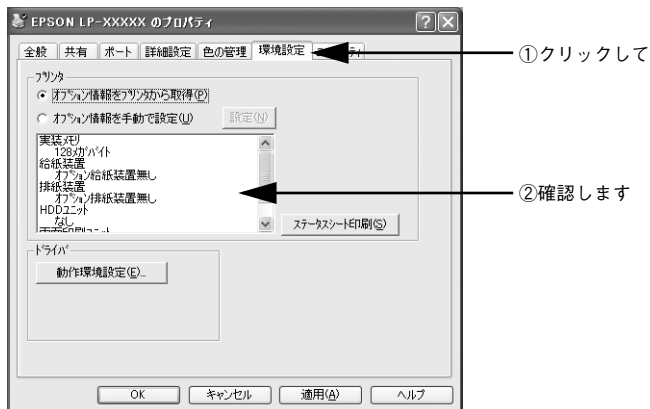
③ ［プリンタと FAX］をクリックします。

- Windows Server 2003 の場合
［スタート］ボタンをクリックして［コントロールパネル］-［プリンタとFAX］にカーソルを合わせ、2 へ進みます。［スタート］メニューに［プリンタと FAX］が表示されている場合は、［プリンタと FAX］をクリックして、2 へ進みます。
- Windows 95/98/Me/NT4.0/2000 の場合
［スタート］ボタンをクリックして［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。

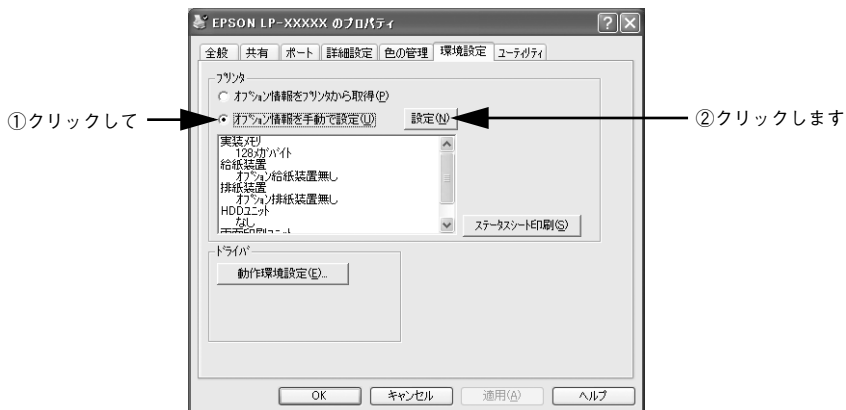
2 LP-9800C のアイコンを右クリックして、［プロパティ］をクリックします。

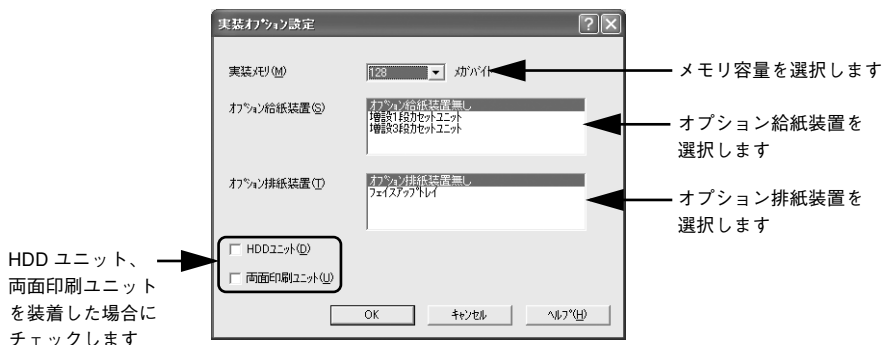
このときに、プリンタのオプション装着状況の確認を開始します。

> **参考**
> 通信エラーが発生した場合は、［OK ］ボタンをクリックしてエラーダイアログを閉じてください。手動でオプション情報を設定できます。

❸ ［環境設定］タブをクリックし、オプション情報リストを確認します。

- ［オプション情報をプリンタから取得］が選択された状態で自動的にオプション情報が取得できれば、装着したオプションをリストに表示します。❻ へ進みます。

- 装着しているオプションがリストに表示されない場合は、手動でオプション情報を設定します。❹ へ進みます。

❹ ［オプション情報を手動で設定］をクリックして、［設定］ボタンをクリックします。

［実装オプション設定］ダイアログが開きます。

5 装着したオプションを選択して、［OK］ボタンをクリックします。

- ［実装メモリ］リストから、増設したメモリの容量を含めたプリンタの総メモリ容量を選択します。
- ［オプション給紙装置］リストで、装着したオプション給紙装置名をクリックして選択します。
- ［オプション排紙装置］リストで、装着したオプション排紙装置名をクリックして選択します。
- HDD ユニット、両面印刷ユニットを装着した場合は、チェックボックスをチェックします。

6 ［OK］ボタンをクリックしてプリンタのプロパティを閉じます。

以上でオプション装着時の設定は終了です。

参考

ステータスシートを印刷すると、オプションが正しく装着されているか確認できます。

本書 44 ページ「ステータスシートの印刷」

ステータスシートの印刷

［電源］スイッチをオンにして印刷可能な状態になったら、ステータスシートを印刷します。ステータスシートは、プリンタの現在の状態や設定値を印刷したものです。ステータスシートを印刷すると、プリンタや取り付けたオプションが正常に使用できるか確認できます。

＜ステータスシート出力例＞

EPSON

ステータスシート

LP-9800C

プリンタ情報	
Cトナー残量	E■■■■■■■F
Mトナー残量	E■■■■■■■F
Yトナー残量	E■■■■■■■F
Kトナー残量	E■■■■■■■F
感光体ライフ	E■■■■■■■F
延べ印刷枚数	204枚
カラー印刷枚数	157枚
B/W印刷枚数	47枚

給紙装置	
トレイ用紙サイズ	A4
カセット1用紙サイズ	A4
カセット2用紙サイズ	A4
カセット3用紙サイズ	A3
カセット4用紙サイズ	A4
トレイタイプ	普通紙
カセット1タイプ	普通紙
カセット2タイプ	普通紙
カセット3タイプ	普通紙
カセット4タイプ	普通紙

プリンタモード	
パラレル	自動
USB	自動
ネットワーク	自動

印刷書式	
ページサイズ	自動
用紙方向	縦
解像度	速い
RIT	ON
トナーセーブ	しない
縮小	OFF
イメージ補正	1
上オフセット	0.0mm
左オフセット	0.0mm
上オフセット B(裏面)	0.0mm
左オフセット B(裏面)	0.0mm

プリンタ設定	
表示言語	日本語
節電時間	60分
I/Fタイムアウト	60秒
給紙口	自動選択
排紙先	フェイスダウン
トレイ優先	しない
コピー枚数	1枚
両面印刷	OFF
綴じ方向	ロングエッジ
紙種	普通
紙面	表
白紙節約	する
自動排紙	する
用紙サイズフリー	OFF
自動エラー解除	しない
ページエラー回避	OFF
LCDコントラスト	7

パラレルI/F設定	
パラレルI/F	使う
ACK幅	短い
双方向	ECP
受信バッファサイズ	標準

USB I/F設定	
USB I/F	使う
USB SPEED	HS
受信バッファサイズ	標準

ネットワークI/F設定	
ネットワークI/F	使う
IPアドレス設定	パネル
IP Address	192.168.192.168
Subnet Mask	255.255.255.0
Gateway	255.255.255.255
受信バッファサイズ	標準

ESC/PS環境	
連続紙	OFF
文字コード	カタカナ
給紙位置	8.5 mm
各国文字	日本
ゼロ	0
用紙位置	左
右マージン	用紙幅
漢字書体	明朝

ESC/Page環境	
自動復帰改行	する
自動改ページ	する
CR	CRのみ
LF	CR+LF
FF	CR+FF
エラーコード	OFF
フォントタイプ	1

ハードウェア環境

実装メモリ容量	131072KB (128MB)
インターフェイス	パラレル　USB　ネットワーク
MAC Address	000048BA8FB8
給紙装置	用紙トレイ　カセット1,2,3,4　両面ユニット
排紙装置	フェイスダウン　フェイスアップ
オプション	

A3
Full Color
True 600dpi

セイコーエプソン株式会社

IA173B*A0100MC3001030010 ****************** JC000005IC000 000 000 000

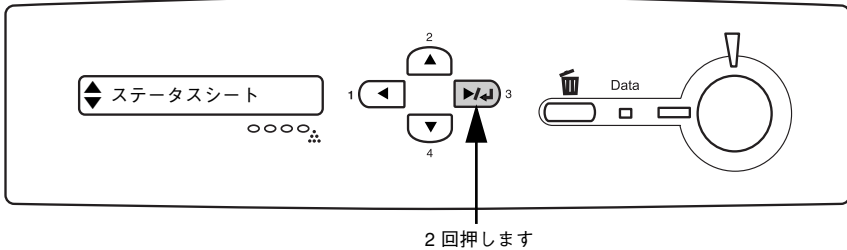
参考

- ステータスシートの印刷は、次の場合に行います。
  - プリンタの動作に異常がないかを確認する場合
  - プリンタの現在の設定を確認したい場合
  - プリンタにオプションを取り付けた場合（取り付けたオプションが正しく認識されると、ステータスシートの印刷内容にそのオプションが追加されます）
- 節電中にステータスシートを印刷すると、節電中に交換した消耗品や用紙などの最新状態が反映されないことがあります。この場合は、再度ステータスシートを印刷してください。

1. **プリンタに用紙をセットし、電源をオンにします。**

2. **液晶ディスプレイに［インサツカノウ］または［セツデン］と表示されていることを確認します。**

3. **［▶/↵(3)］スイッチを2 回押します。**

液晶ディスプレイに［ステータスシート］と表示されます。

4. **再度［▶/↵(3)］スイッチを押して、ステータスシートを印刷します。**

- 液晶ディスプレイの表示とデータランプが点滅し、ステータスシートが印刷されます（印刷を開始するまで数秒かかります）。
- 印刷が終了すると［印刷可］ランプが点灯し、液晶ディスプレイに［インサツカノウ］または［セツデン］と表示されます。

参 考	ステータスシートが印刷できないときは、以下のページを参照してください。 ☞ユーザーズガイド（PDF）「困ったときは」

5. **ステータスシートの内容を確認します。**

取り付けたオプションなどが認識されているか確認してください。
ステータスシートが印刷できれば、本機は正常に機能しています。

参 考	ステータスシートが印刷されなかったり、印刷結果に問題がある場合は、保守契約店（保守契約されている場合）、お買い求めの販売店またはエプソンの修理窓口へご連絡ください。

ユーザーズガイド、ネットワーク設定ガイドの見方ともくじ

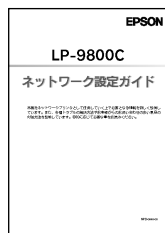
本機に添付されている EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM には、「ユーザーズガイド」と「ネットワーク設定ガイド」が収録されています。

「ユーザーズガイド」には、プリンタドライバの詳細な機能説明や困ったときのさまざまな事例とその対応など、本機をご使用いただくために必要な情報がすべて掲載されています。「ユーザーズガイド」（PDF）に掲載されている情報（もくじ）については以下のページを参照してください。

☞ 本書 60 ページ「ユーザーズガイド（PDF）のもくじ」

「ネットワーク設定ガイド」には、ネットワーク経由の印刷に関する詳細な機能説明やユーティリティの使い方、困ったときのさまざまな事例とその対応などが掲載されています。「ネットワーク設定ガイド」（PDF）に掲載されている情報（もくじ）については以下のページを参照してください。

☞ 本書 61 ページ「ネットワーク設定ガイド（PDF）のもくじ」

「ユーザーズガイド」、「ネットワーク設定ガイド」は、PDF（Portable Document Format）ファイルとして収録されております。この PDF ファイルを開くには「Adobe® Reader®」などの PDF 表示ソフトウェアが必要です。

参考

- Mac OS Xの「プレビュー」機能を利用してご覧いただくこともできます。
- 「ユーザーズガイド」と「ネットワーク設定ガイド」の文書形式は PDF 1.3 です。これらの PDF マニュアルをご覧いただくには、Acrobat Reader 4.0 以上または Adobe Reader が必要です。本製品に添付されている EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM には、Windows 版の Adobe Reader が添付されています。それ以外の Acrobat Reader または Adobe Reader が必要な場合には、アドビシステム株式会社のホームページの情報をご覧ください。

☞ Windows：本書 47 ページ「Windows でのユーザーズガイド、ネットワーク設定ガイドの見方」
☞ Mac OS 8/9：本書 51 ページ「Mac OS 8/9 でのユーザーズガイド、ネットワーク設定ガイドの見方」
☞ Mac OS X：本書 55 ページ「Mac OS X 10.2 以降でのユーザーズガイド、ネットワーク設定ガイドの見方」

Windows でのユーザーズガイド、ネットワーク設定ガイドの見方

「ユーザーズガイド」、「ネットワーク設定ガイド」はプリンタソフトウェアとともにコンピュータにインストールされます。ローカル接続の場合は、Windows の [スタート] メニューから [プログラム] − [EPSON] − [EPSON LP-9800C ユーザーズガイド] または [EPSON LP-9800C ネットワーク設定ガイド] をクリックしてご覧ください。ネットワーク接続の場合や、ネットワーク上の共有プリンタをお使いの場合は、サーバ上にインストールされますので管理者の方にお尋ねください。

参考

- Windows 環境で Adobe Reader をお持ちでない場合は、4 で［プリンタをローカル（直接）接続でセットアップする］をクリックし、さらに［ソフトウェアのインストール］（Windows 2000/XP のみ）-［選択画面］の順にクリックしてから［Adobe Reader］だけを選択してインストールしてください。
- 「ユーザーズガイド」、「ネットワーク設定ガイド」（PDF）はページ数が多いので、画面でご覧いただくだけでなく、印刷してご覧いただくこともできます。ここでは、「ユーザーズガイド」（PDF）の開き方と印刷の仕方についても説明します。

1 EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。

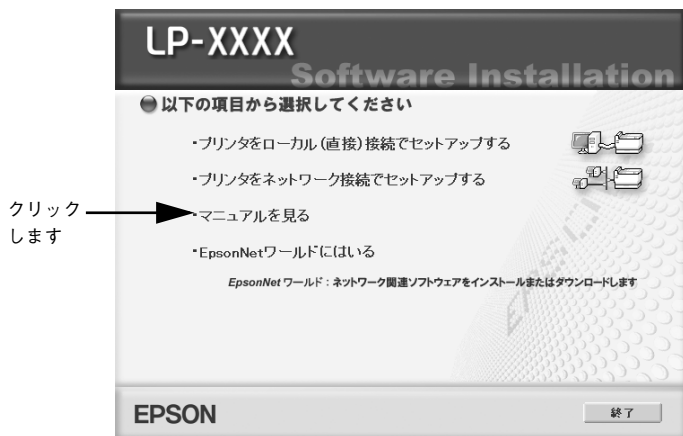
2 ウィルスチェックプログラムに対処します。

- ウィルスチェックプログラムの実行中は、［インストール中止］をクリックしてウィルスチェックプログラムを終了させてから作業を再開します。
- ウィルスチェックプログラムがないまたは停止中は、［続ける］をクリックして次へ進みます。

参考

上記の画面が表示されない場合は、［マイコンピュータ］−［CD-ROM］−［EPSETUP.EXE］をダブルクリックしてください。

3 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、[同意する]をクリックします。

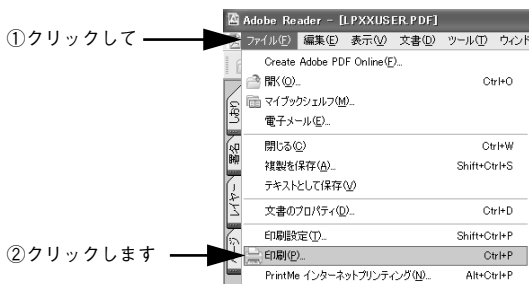
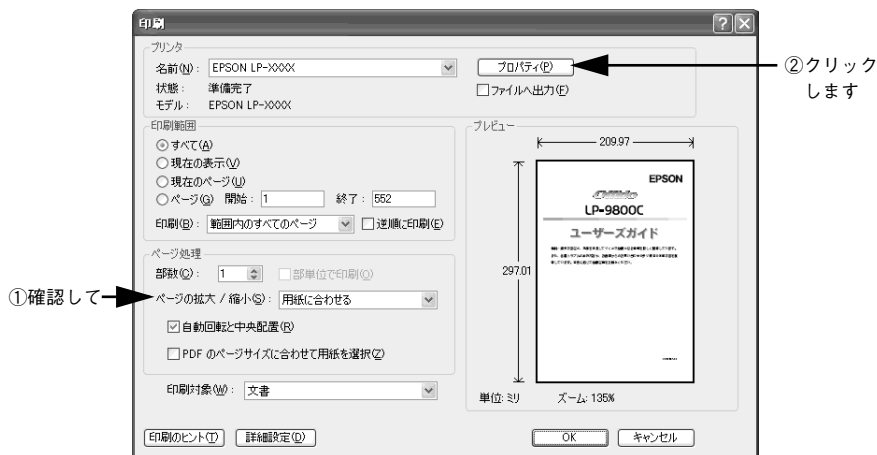
4 以下の画面が表示されたら[マニュアルを見る]をクリックします。

5 [ユーザーズガイドを見る]または[ネットワーク設定ガイドを見る]をクリックします。

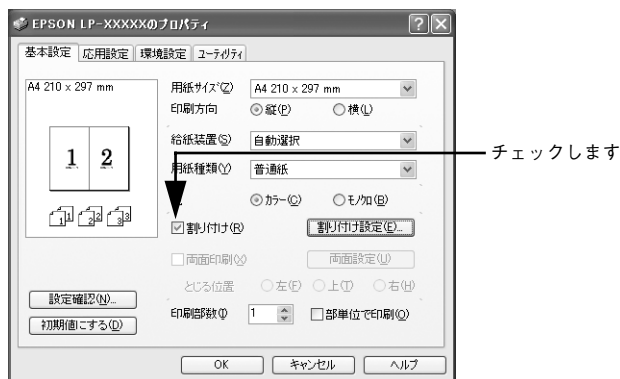
「ユーザーズガイド」、「ネットワーク設定ガイド」が表示されます。

ユーザーズガイド、ネットワーク設定ガイドの印刷方法

「ユーザーズガイド」、「ネットワーク設定ガイド」を開いたら、以下の手順に従って印刷してください。
Adobe Reader を例に説明します。

1. プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。

2. ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックします。

3. ［ページの拡大 / 縮小］リストで［用紙に合わせる］が選択されていることを確認して、［プロパティ］をクリックします。

4　［割り付け］のチェックボックスにチェックを付けます。

「ユーザーズガイド」、「ネットワーク設定ガイド」は 1 ページ A5 サイズの設定でレイアウトされています。A4 サイズの用紙に 2 ページ分を割り付けると、見やすいサイズで印刷することができます。

5　［OK］ボタンをクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

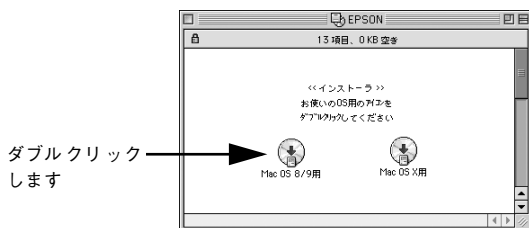
以上で印刷の手順は終了です。

Mac OS 8/9でのユーザーズガイド、ネットワーク設定ガイドの見方

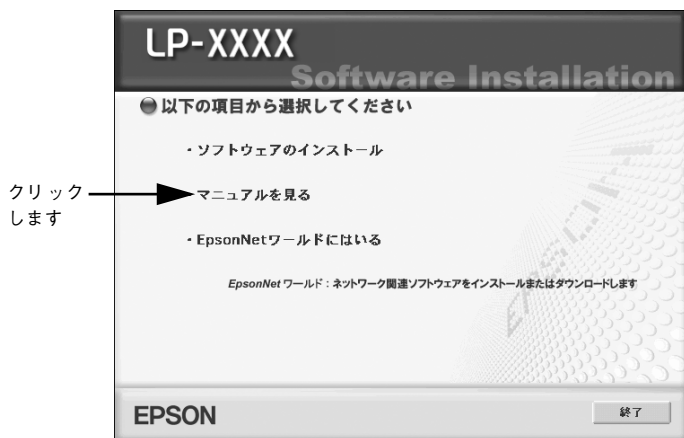
「ユーザーズガイド」、「ネットワーク設定ガイド」はプリンタソフトウェアとともにMacintosh にインストールされます。デスクトップ上の［EPSON LP-9800C ユーザーズガイド］または［EPSON LP-9800C ネットワーク設定ガイド］のアイコンをダブルクリックしてご覧ください。ネットワーク接続の場合や、ネットワーク上の共有プリンタをお使いの場合は、サーバ上にインストールされますので管理者の方にお尋ねください。

> **参考**
> 「ユーザーズガイド」、「ネットワーク設定ガイド」（PDF）はページ数が多いので、画面でご覧いただくだけでなく、印刷してご覧いただくこともできます。ここでは、「ユーザーズガイド」（PDF）の開き方と印刷の仕方についても説明します。

1. EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を Macintosh にセットします。

2. ［インストーラ（Mac OS 8/9 用）］をダブルクリックします。

3. ウィルスチェックプログラムに対処します。
   - ウィルスチェックプログラムの実行中は、［インストール中止］をクリックしてウィルスチェックプログラムを終了させてから作業を再開します。
   - ウィルスチェックプログラムがないまたは停止中は、［続ける］をクリックして次へ進みます。

4 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］をクリックします。

5 以下の画面が表示されたら［マニュアルを見る］をクリックします。

6 ［ユーザーズガイドを見る］または［ネットワーク設定ガイドを見る］をクリックします。

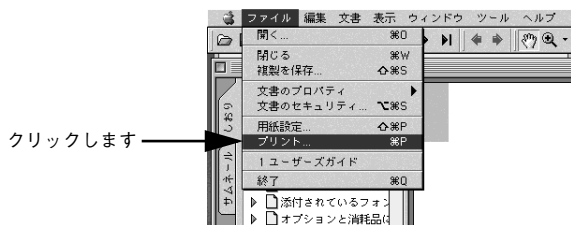
「ユーザーズガイド」、「ネットワーク設定ガイド」が表示されます。

ユーザーズガイド、ネットワーク設定ガイドの印刷方法

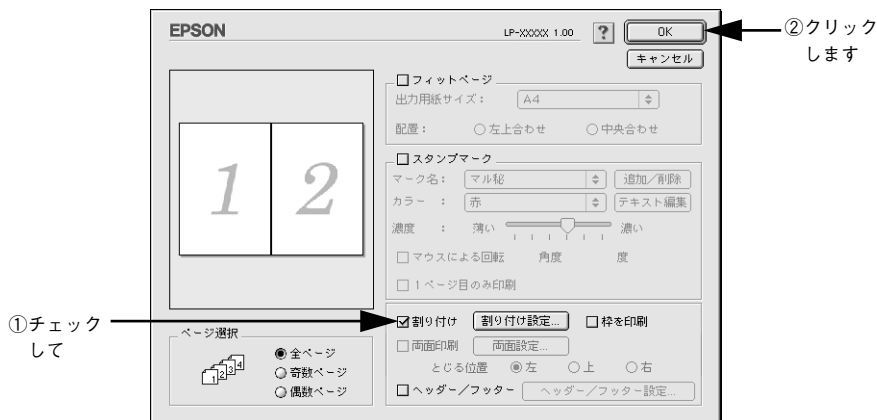
「ユーザーズガイド」、「ネットワーク設定ガイド」を開いたら、以下の手順に従って印刷してください。
Acrobat Reader を例に説明します。

参考	印刷できない場合は、Apple メニューの［セレクタ］でお使いのプリンタ（LP-9800C）が選択されているか確認してください。

1. プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。

2. ［ファイル］メニューの［プリント］をクリックします。

3. ［用紙サイズに合わせてページを拡大］がチェックされていることを確認して、［レイアウト］アイコンをクリックします。

❹ ［割り付け］チェックボックスにチェックを付けて［OK］ボタンをクリックします。

「ユーザーズガイド」、「ネットワーク設定ガイド」は 1 ページ A5 サイズの設定でレイアウトされています。A4 サイズの用紙に 2 ページ分を割り付けると、見やすいサイズで印刷することができます。

❺ ［印刷］ボタンをクリックして印刷を実行します。

以上で印刷の手順は終了です。

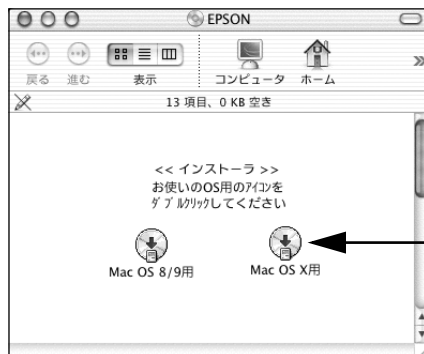
Mac OS X 10.2 以降でのユーザーズガイド、ネットワーク設定ガイドの見方

「ユーザーズガイド」、「ネットワーク設定ガイド」はプリンタソフトウェアとともにMacintosh にインストールされます。デスクトップ上の［EPSON LP-9800C ユーザーズガイド］のアイコンををダブルクリックしてご覧ください。ネットワーク接続の場合や、ネットワーク上の共有プリンタをお使いの場合は、サーバ上にインストールされますので管理者の方にお尋ねください。

参考	「ユーザーズガイド」、「ネットワーク設定ガイド」（PDF）はページ数が多いので、画面でご覧いただくだけでなく、印刷してご覧いただくこともできます。ここでは、「ユーザーズガイド」（PDF）の開き方と印刷の仕方についても説明します。

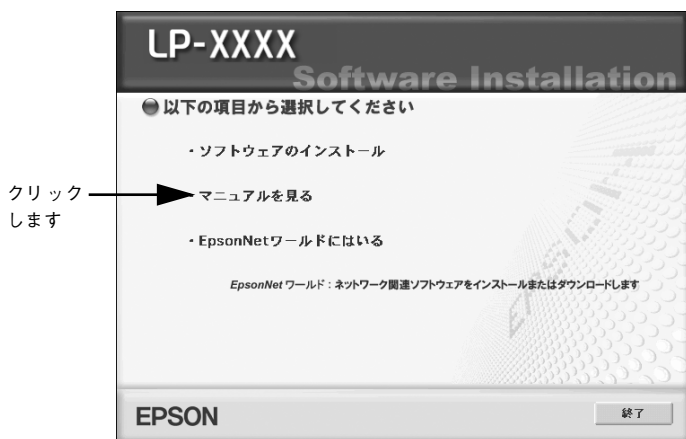
1. EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を Macintosh にセットします。

2. デスクトップ上の［EPSON］アイコンをダブルクリックします。

3. ［インストーラ（Mac OS X 用）］をダブルクリックします。

4 **ウィルスチェックプログラムに対処します。**

- ウィルスチェックプログラムの実行中は、[インストール中止]をクリックしてウィルスチェックプログラムを終了させてから作業を再開します。
- ウィルスチェックプログラムがないまたは停止中は、[続ける]をクリックして次へ進みます。

5 **使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、[同意する]をクリックします。**

6 **以下の画面が表示されたら[マニュアルを見る]をクリックします。**

❼ ［ユーザーズガイドを見る］または［ネットワーク設定ガイドを見る］をクリックします。

「ユーザーズガイド」、「ネットワーク設定ガイド」が表示されます。

ユーザーズガイド、ネットワーク設定ガイドの印刷方法

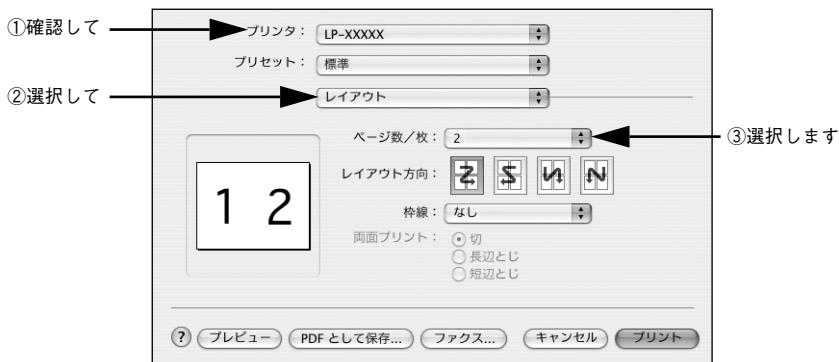
「ユーザーズガイド」、「ネットワーク設定ガイド」を開いたら、以下の手順に従って印刷してください。
Adobe Reader を例に説明します。

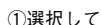
> **参考** 印刷できない場合は、[プリンタ設定ユーティリティ]（Mac OS X 10.2 以前のバージョンは［プリントセンター]）にお使いのプリンタ（LP-9800C）が追加されているか確認してください。

1. プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。

2. ［ファイル］メニューの［プリント］をクリックします。

3. ［プリンタ］にお使いのプリンタ（LP-9800C）が選択されていることを確認し、［レイアウト］を選択して、［ページ数 / 枚］を［2］に設定します。

［プリンタ］に［LP-9800C］が選択されていないときは、［LP-9800C］を選択します。

4 ［印刷部数と印刷ページ］を選択して、［ページの拡大 / 縮小］リストで［用紙に合わせる］が選択されていることを確認します。

選択されていない場合は、リストから選択します。

5 ［プリント］ボタンをクリックして印刷を実行します。

以上で印刷の手順は終了です。

ユーザーズガイド（PDF）のもくじ

「ユーザーズガイド」（PDF）は、以下のようなもくじで構成されています。

ネットワーク設定ガイド（PDF）のもくじ

「ネットワーク設定ガイド」（PDF）は、以下のようなもくじで構成されています。

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートは次の通りです。

インターネットサービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp/

「MyEPSON」

「MyEPSON」とは、EPSON の会員制情報提供サービスです。「MyEPSON」にご登録いただくと、お客様の登録内容に合わせた専用ホームページを開設 *1 してお役に立つ情報をどこよりも早く、また、さまざまなサービスを提供いたします。

*1「MyEPSON」へのユーザー登録には、インターネット接続環境（プロバイダ契約が済んでおり、かつメールアドレスを保有）が必要となります。

例えば、ご登録いただいたお客様にはこのようなサービスを提供しています。

- お客様にピッタリのおすすめ最新情報のお届け
- ご愛用の製品をもっと活用していただくためのお手伝い
- お客様の「困った！」に安心＆充実のサポートでお応え
- 会員限定のお得なキャンペーンが盛りだくさん
- 他にもいろいろ便利な情報が満載

すでに「MyEPSON」に登録されているお客様へ

「MyEPSON」登録がお済みで、「MyEPSON」ID とパスワードをお持ちのお客様は、本製品の「MyEPSON」への機種追加登録をお願いいたします。追加登録していただくことで、よりお客様の環境に合ったホームページとサービスの提供が可能となります。

「MyEPSON」への新規登録、「MyEPSON」への機種追加登録は、どちらも同梱の『プリンタソフトウェア CD-ROM』から簡単にご登録いただけます。*2

*2 インターネット接続環境をお持ちでない場合には、同梱のお客様情報カード（ハガキ）にてユーザー登録をお願いいたします。ハガキでの登録情報は弊社および関連会社からお客様へのご連絡、ご案内を差し上げる際の資料とさせていただきます。（上記「専用ホームページ」の特典は反映されません。）今回ハガキにてご登録いただき、将来インターネット接続環境を備えられた場合には、インターネット上から再登録していただくことで上記「専用ホームページ」の特典が提供可能となります。

エプソンインフォメーションセンター

EPSON プリンタに関するご質問やご相談に電話でお答えします。

受付時間	本書巻末の一覧表をご覧ください。
電話番号	本書巻末の一覧表をご覧ください。

ショールーム

EPSON 製品を見て、触れて、操作できるショールームです。（東京・大阪）

受付時間	本書巻末の一覧表をご覧ください。
所在地	本書巻末の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

エプソン製品の使い方、活用の仕方を講習会形式で説明する初心者向けのスクールです。カラリオユーザーには“より楽しく”、ビジネスユーザーには“経費削減”を目的に趣味にも仕事にもエプソン製品を活かしていただけるようにお手伝いします。お問い合わせは本書巻末の一覧をご覧ください。

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。
エプソンサービス パック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3 年、4 年、5 年）、安心の出張修理サービスと対象製品の取り扱いなどのお問い合わせにお答えする専用ダイヤルをご提供いたします。

- スピーディな対応 ー スポット出張修理依頼に比べて優先的に迅速にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心 ー 万一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣し対応いたします。
- 手続きが簡単 ー エプソンサービスパック登録書をFAXするだけで契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化 ー エプソンサービスパック規約内・期間内であれば、都度修理費用がかからず維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず「ユーザーズガイド」（PDF）の「困ったときは」をお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の最低保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、製品の製造終了後 6 年間です。

保守サービスの受付窓口

エプソン製品を快適にご使用いただくために、年間保守契約をお勧めします。保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンター（本書巻末をご覧ください）
  受付日時 ：月曜日～金曜日（土日祝祭日・弊社指定の休日を除く）
  受付時間 ：9：00 ～ 17：30

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細については、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張修理	• 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 • 修理のつど発生する修理代·部品代*は無償になるため予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 • 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙）などは、保守対象外となります。	無償	年間一定の保守料金
スポット出張修理		• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 • 故障した製品をお持込みできない場合に、ご利用ください。	無償	出張料+技術料+部品代 修理完了後そのつどお支払いください

- 交換寿命による定期交換部品の交換は、保証内外をとわず、出張基本料・技術料・部品代が有償となります。
  （年間保守契約の場合は、定期交換部品代のみ、有償となります。）
- 当機種は、輸送の際に専門業者が必要となりますので、持込保守および持込修理はご遠慮願います。

仕様

Windows システム条件

プリンタソフトウェアをインストールし、使用するためのシステム条件は下記の通りです（2004 年 3 月現在）。

対象 OS*	Windows 95/98/Me/NT4.0/2000/XP/Server 2003
空きハードディスク	50MB 以上

* 各OSの「必要システム条件」を満たしていること。

参考

- 本機を USB接続で使用する場合は、以下の条件をすべて満たしている必要があります。
  - USBに対応していて、コンピュータメーカーによりUSBポートの動作が保証されているコンピュータ
  - Windows 98/Me/2000/XP/Server 2003 がプレインストールされているコンピュータ（購入時、すでに Windows 98/Me/2000/XP/Server 2003 がインストールされているコンピュータ）または Windows 98 がプレインストールされていて Windows Me/2000/XP にアップグレードしたコンピュータ
- Windows XPのリモートデスクトップ機能* を利用している状態で、移動先のコンピュータに直接接続されたプリンタへ印刷する場合、EPSON プリンタウィンドウ!3がインストールされていると通信エラーが発生します。ただし、印刷は正常に行われます。
  * 移動先のモバイルコンピュータなどからオフィスネットワーク内のコンピュータ上にあるアプリケーションやファイルへアクセスし、操作することができる機能
- EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。
  アドレス：http://www.i-love-epson.co.jp/

EPSON プリンタウィンドウ !3 の Windows 動作環境（対象機種）

DOS/V 仕様機（双方向通信機能*1 のある機種）*2

*1 パラレル接続でご利用の場合は、お使いのコンピュータのパラレルインターフェイスが双方向通信機能に対応しているかをコンピュータメーカーにお問い合わせください。

*2 パラレルインターフェイスケーブルをご利用の場合は、「PRCB4N」を使用してください。

参考

- お使いのコンピュータの機種により、プリンタを接続するために使用するケーブルが異なりますのでご注意ください。
- NetBEUI を使用した直接印刷、IPP 印刷、Novell NDPS 印刷の場合はモニタすることができません。
- 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、双方向通信やデータ転送が正常にできない場合があります。

Macintosh システム条件

プリンタソフトウェアをインストールし、使用するためのシステム条件は下記の通りです（2004 年 3 月現在）。

コンピュータ		Power PC 搭載機種（G4 以上を推奨）
接続方法	USB 接続	下記オプションケーブルをプリンタに取り付けて使用します。 • EPSON USB ケーブル（型番：USBCB2）
	AppleTalk 接続	本機のネットワークインターフェイスコネクタにネットワークケーブルを接続して使用します。また、下記オプションインターフェイスカードをプリンタに取り付けて使用することもできます。 • Ethernet インターフェイスカード（型番：PRIFNW3S）
	FireWire 接続	下記オプションインターフェイスカードをプリンタに取り付けて使用します。 • IEEE1394 対応インターフェイスカード（型番：PRIF14）
システム		• Mac OS 8.6-9.x QuickTime Ver. 3.0 以上 Open Transport Ver. 1.1.1 以上 ただし、QuickDraw GX には対応していません（下記注意を参照ください）。 • Mac OS X 10.2 以降
印刷時の空きメモリ（RAM）容量		128MB 以上を推奨

注意

Mac OS 8/9 の QuickDraw GX で本機を使用することはできません。以下の手順で QuickDraw GX を使用停止にしてください。

①caps lock キーを解除しておきます。

②スペースキーを押したまま Macintosh を起動します（機能拡張マネージャが開きます）。

③QuickDraw GX 拡張機能をクリックして［使用停止］にします（チェック印のない状態になります）。

④機能拡張マネージャを閉じます。

参考

- Mac OS X 10.2 以降でのご利用においては、OS またはプリンタドライバの制限事項により使用できない機能があります。制限事項の詳細については、以下のホームページにてご確認ください。
  アドレス：http://www.i-love-epson.co.jp/support/
- OS に登録するコンピュータ名は、次の点に注意して必ず設定してください。
  - OS が禁止している文字をコンピュータ名に使用しないでください。
  - プリンタを共有（またはネットワーク接続）している場合、固有のコンピュータ名にしてください。
- 本機を接続した Macintosh がネットワーク環境に接続されていれば、ネットワーク上のほかの Macintosh から本機を共有することができます。設定については「ユーザーズガイド」（PDF）を参照してください。
- EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。
  アドレス：http://www.i-love-epson.co.jp/

プリンタの仕様

基本仕様

プリント方式	半導体レーザービーム走査＋乾式二成分電子写真方式
解像度	カラー：600/300dpi モノクロ：600/300dpi dpi＝25.4mm｛1インチ｝あたりのドット数 （Dots Per Inch）
プリントモード	B/W モード　：ブラックのトナーのみを使用するモノクロ印刷モード カラーモード　：4色（イエロー、マゼンタ、シアン、ブラック）のトナーを使用するカラー印刷モード
ウォームアップ時間 *1	30秒以下（22度、定格電圧にて）
ファーストプリント *2	カラー片面印刷　：12.0秒（A4） カラー両面印刷　：20.5秒（A4） モノクロ片面印刷　：10.5秒（A4） モノクロ両面印刷　：19.0秒（A4）
稼働音 （本体のみ）	印刷時　：約51.0dB（A） 待機時　：約25.0dB（A）

*1 低温高湿時には結露防止のため、ウォームアップ時間が約300秒になる場合があります。
*2 用紙カセット1からフェイスダウントレイに排紙した場合の数値です。

プリント速度 *1

プリントモード	A4サイズ（横置き）	A3サイズ（縦置き）
普通紙、上質紙	片面　24.0PPM*2	片面　13.0PPM
	両面　20.0PPM	両面　7.8PPM
コート紙、厚紙、ラベル紙	片面　12.0PPM	片面　6.5PPM

*1 フェイスダウン排紙時のみ
*2 PPM＝ページ/分（Page Per Minute）。両面印刷の場合は、用紙1枚を2ページとして数えます。

文字仕様

文字コード	JISX0208-1990準拠	
書体	欧文	ローマン、サンセリフ Windows対応TrueType互換14書体 • DutchTM 801（Medium/Italic/Bold/Bold Italic） • SwissTM 721（Medium/Italic/Bold/Bold Italic） • Courier（Medium/Italic/Bold/Bold Italic） • Symbol • More WingBats
	和文	明朝、ゴシック

用紙関係

用紙を大量に購入する場合、購入前に通紙印字品質チェックをしてください。

給紙方法	用紙種類	用紙サイズ	紙　厚	容　量*2
用紙カセット 1	普通紙	A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Legal（LGL）、Government Legal（GLG）、Ledger（B）	60 ～ 105g/m²	560 枚*3
	EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙		82g/m²	500 枚
用紙カセット 2,3,4*1	普通紙	A3、A4、B4、B5、Letter（LT）、Legal（LGL）、Government Legal（GLG）、Ledger（B）	63 ～ 105g/m²	560 枚*3
	EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙		82g/m²	500 枚
用紙トレイ*4	普通紙	A4、A5、B5、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）、Government Letter（GLT）、Executive（EXE）	60 ～ 105g/m²	180 枚*3
		A3、B4、Ledger（B）、Legal（LGL）、Government Legal（GLG）、F4		100 枚*3
	EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙	A4	82g/m²	150 枚
		B4		100 枚
		A3		100 枚
	特殊紙：官製ハガキ	100 × 148mm（ハガキ）	190g/m²	18mm（50 枚）*6
	特殊紙：官製往復ハガキ	148 × 200mm（W ハガキ）		
	特殊紙：官製四面連刷ハガキ	200 × 296mm（Q ハガキ）		
	特殊紙：封筒	洋形 0 号、洋形 4 号	85 ～ 105 g/m² 前後を推奨	18mm（20 枚）*6
	特殊紙：ラベル紙	A4、Letter（LT）	–	18mm（100 枚）*6
	特殊紙：厚紙	A4、A5、B5、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）、Government Letter（GLT）、Executive（EXE）	106～216g/m²	18mm（100 枚）*6
		A3、B4、Ledger（B）、Legal（LGL）、Government Legal（GLG）、F4		10mm（50 枚）*6
	特殊紙：不定形紙*5	幅：90 ～304.8mm 長さ：98 ～ 1200mm	60～ 216 g/m²	18mm（A4 サイズ以下の用紙） 10mm（A4 サイズを越える用紙）
	特殊紙：EPSON カラーレーザープリンタ用コート紙	A3、A4	105g/m²	

*1 用紙カセット2,3,4 は、オプションの増設カセットユニットの用紙カセットを指します。

*2 セットできる用紙の高さは用紙ガイドの最大枚数までです。最大枚数を超えてセットした場合は、給紙不良などの原因となります。

*3 64g/m² の場合。

*4 プリンタドライバとプリンタの操作パネル双方で用紙サイズを設定する必要があります。

*5 不定形紙に印刷する場合は、プリンタドライバのユーザー定義サイズを設定してから印刷してください。

*6 カッコ内は目安の枚数です。記載枚数内でも、記載高さを超えてセットした場合は、給紙不良などの原因となります。反ったハガキなどを両面印刷する場合は、反りを修正してからセットしてください。

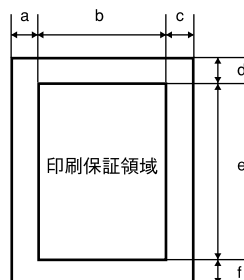
排紙容量	フェイスダウントレイ：最大500枚/フェイスアップトレイ：最大150枚（普通紙64g/m²）	
用紙の種類	普通紙	60～ 105g/m² 一般に適用しているコピー用紙、再生紙、色つき、レターヘッド
	特殊紙	ラベル紙、官製ハガキ、官製往復ハガキ、官製四面連刷ハガキ、封筒、コート紙、厚紙（105 ～ 216g/m²）、不定形紙

用紙サイズと給紙 ○：使用可能 ×：使用不可能

用紙サイズ			用紙カセット1	用紙カセット2,3,4	用紙トレイ	両面印刷ユニット（オプション）*1	用紙のセット方向
A3		297.0 × 420.0mm	○	○	○	○	縦長
A4		210.0 × 297.0mm	○	○	○	○	横長
A5		148.0 × 210.0mm	○	×	○	○	横長
B4		257.0 × 364.0mm	○	○	○	○	縦長
B5		182.0 × 257.0mm	○	○	○	○	横長
Letter（LT）		8.5 × 11.0 インチ（215.9 × 279.4mm）	○	○	○	○	横長
Half-Letter（HLT）		5.5 × 8.5 インチ（139.7 × 215.9mm）	×	×	○	×	横長
Legal（LGL）		8.5 × 14.0 インチ（215.9 × 355.6mm）	○	○	○	○	横長
Executive（EXE）		7.3 × 10.5 インチ（184.2 × 266.7mm）	×	×	○	○	縦長
Government Legal（GLG）		8.5 × 13.0 インチ（215.9 × 330.2mm）	○	○	○	○	縦長
Ledger（B）		11.0 × 17.0 インチ（279.4 × 431.8mm）	○	×	○	○	縦長
Government Letter（GLT）		8.0 × 10.5 インチ（203.2 × 266.7mm）	×	×	○	○	横長
F4		210.0 × 330.0mm	×	×	○	○	縦長
不定形紙		用紙幅 90.0 ～ 311.0mm 用紙長 148.0～457.0mm	×	×	○ *2	×	*3
官製ハガキ		100.0 × 148.0mm	×	×	○	×	横長
官製往復ハガキ		148.0 × 200.0mm	×	×	○	×	横長
官製四面連刷ハガキ		200.0 × 296.0mm	×	×	○	×	横長
ラベル紙		210.0 × 297.0mm	×	×	○	×	横長
		215.9 × 279.4mm	×	×	○	×	横長
コート紙		210.0 × 297.0mm	×	×	○	○	横長
封筒	洋形0号	120.0 × 235.0mm	×	×	○	×	横長
	洋形4号	105.0 × 235.0mm	×	×	○	×	横長

*1 オプションの両面印刷ユニット（LPA3CRU2）を装着して、両面印刷できる用紙サイズを表します。
*2 アプリケーションソフトで任意の用紙サイズを指定できない場合は印刷できません。
*3 設定した用紙サイズにより、セット方向が異なります。
☞ クイックガイド 29 ページ「不定形紙への印刷」

印刷保証領域

印刷保証領域は、印刷の実行と印刷結果の画質を保証する領域です。用紙の各端面から 5mm を除く領域の印刷を保証します。

定形紙　(単位：ドット、600dpi)

名　称		a	b	c	d	e	f
A3		120	6776	120	120	9680	120
A4		120	4720	120	120	6776	120
A5		120	3256	120	120	4720	120
B4		120	5832	120	120	8360	120
B5		120	4060	120	120	5832	120
Letter（LT）		120	4860	120	120	6360	120
Half-Letter（HLT）		120	3060	120	120	4860	120
Legal（LGL）		120	4860	120	120	8160	120
Executive（EXE）		120	4110	120	120	6060	120
Government Legal（GLG）		120	4860	120	120	7560	120
Government Letter（GLT）		120	4560	120	120	6060	120
Ledger(B)		120	6360	120	120	9960	120
F4		120	4720	120	120	7556	120
官製ハガキ		120	2122	120	120	3256	120
官製往復ハガキ		120	3256	120	120	4484	120
四面連刷ハガキ		120	6752	120	120	4484	120
封筒	洋形０号	120	2594	120	120	5310	120
	洋形４号	120	2240	120	120	5310	120

不定形紙

名称	a	b	c	d	e	f
最小サイズ	120	1886	120	120	2076	120
最大サイズ	120	6960	120	120	28106	120

参考　アプリケーションソフトで任意の用紙長を指定できない場合は、不定形紙への印刷はできません。

電気関係

定格電圧	AC100V ± 10%	
定格電流	12.0A	
周波数	50/60Hz ±3Hz	
消費電力	最大	：1100W
	印刷時平均	：374W
	待機時平均	：75W（ヒータオン時）
	低電力モード時	：10W 以下（ヒータオフ時）*

* 特定のエラーやワーニング発生時は、10W 以上になる場合があります。また、特定のエラー発生時には、低電力モードに移行しない場合があります。

環境使用条件

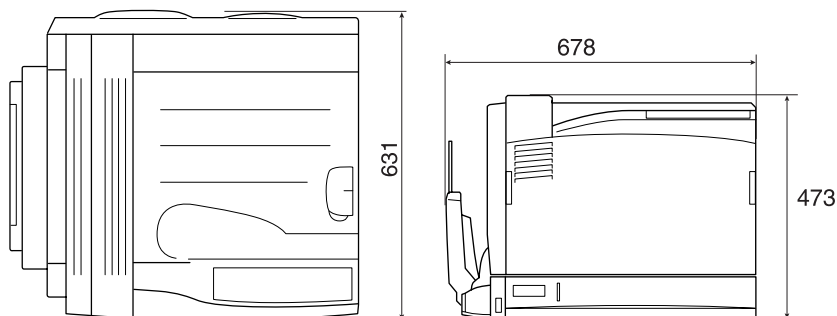
動作時	温度	：10.0 ～ 32.0 度
	湿度	：15 ～ 85%（ただし結露しないこと）
	気圧（高度）	：65.0 ～ 101.0kpa（3100m 以下）
	水平度	：前後 5mm、左右 10mm 以下
	照度	：3000lx 以下（ただし直射日光を照射させないこと）
	周囲スペース	：上方 300mm、左側方 350mm、右側方 100mm、前方 825mm、後方 200mm のスペースが必要
保存・輸送時	温度	：-20 ～ 40 度
	湿度	：5 ～ 85%（ただし結露しないこと）

コントローラ基本仕様

RAM	標準	：128MB
	オプション増設時	：最大 1,024MB（2 ソケット、ただし 1 ソケットは標準 RAM 装着済み）
インターフェイス	標準	：パラレル IEEE1284 準拠双方向 （ニブルモード、ECP モード） USB（2.0HS、D4 レベル 3） 10Base-T/100Base-TX
	オプション	：Type B I/F（1 スロット）
内蔵モード	標準	：ESC/Page モード（Color 対応：双方向機能） ESC/P モード（VP-1000 エミュレーション） ESC/PS モード（モノクロのみ：PC-PR201H エミュレーションと ESC/P を自動判別）
	その他	：EJL モード（双方向機能）

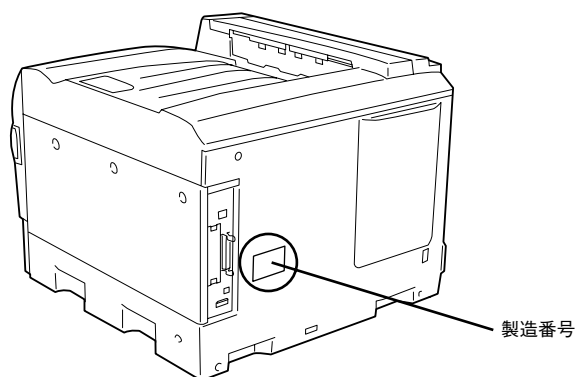
外観仕様

外形寸法	幅 678mm ×奥行き 631mm ×高さ 473mm（小数点以下四捨五入）
重量 （消耗品を含まない）	約 55kg

寸法図 （小数点以下四捨五入）

オプション装着時（小数点以下四捨五入）

増設 1段カセットユニット(LPA3CZ1CU3)装着時	幅 678mm ×奥行き 631mm ×高さ 594mm
増設 3段カセットユニット(LPA3CZ3CU1)装着時	幅 678mm ×奥行き 631mm ×高さ 830mm
両面印刷ユニット（LPA3CRU2）装着時	幅 678mm ×奥行き 631mm ×高さ 473mm

製造番号の表示位置

保守サービスなどのお問い合わせの際に製造番号が必要になる場合があります。下図の位置にあるラベルの内容をご確認ください。

環境基本仕様

消費電力	最大	1100W
	電源オフ時	0W
省資源機能	両面印刷機能（オプション）、割り付け印刷機能、縮小印刷機能を使用することで、印刷用紙の使用枚数を節約することができます。	
回収リサイクル体制	使用済みET カートリッジの回収 資源の有効活用と地球環境保全のために、使用済みの ET カートリッジの回収にご協力ください。使用済みET カートリッジの回収方法については、新しいETカートリッジに添付されておりますご案内シートを参照してください。	
修理体制	エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために､いくつかの保守サービスをご用意しております。詳細につきましては以下をご覧ください。 本書64 ページ「保守サービスのご案内」	
補修用性能部品の最低保有期間	製品の製造終了後6 年	
消耗品の最低保有期間	製品の製造終了後6 年	

EPSON ESC/Page および ESC/P はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

（関連法律）刑法　第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法　第 1 条、第 2 条　など

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について　－注意－

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

レーザ製品の表示について

本プリンタは、レーザの国際規格 IEC60825-1 で定められた、クラス 1 レーザ製品です。識別のため、「クラス 1 レーザ製品」と書かれたラベルを製品に貼付しています。通常使用時には、レーザは内部にありお客様が被爆することはありません。

内部のレーザ放射ユニットについて

本プリンタの内部には、レーザの国際規格IEC60825-1で定められた、クラスⅢbのレーザ放射ユニットを内蔵しています。

最大平均電力　：5mW
波長　　　　　：785nm

レーザ放射ユニットは、内部の見えない場所にあります。指示以外の分解行為は、行わないでください。

オゾンについて

レーザープリンタの印刷原理上、印刷処理中には微量のオゾンが発生します（排気風にオゾン臭を感じることがあります）。印刷中に本機が発生するオゾンは微量であり、通常の作業環境における安全許容値（0.1ppm、0.2mg/m3）を上回ることはありません。ただし、オゾン濃度はプリンタの設置環境によって変わるため、下記のような条件での使用は避けてください。

- 製品の環境使用条件外での使用
- 狭い部屋での複数レーザープリンタの使用
- 換気が悪い場所での使用
- 上記条件下での長時間連続稼働

ご注意

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600 【受付時間】9:00～17:30 月～金曜日（祝日・弊社指定休日を除く）

上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
なお、下記のように一部ご利用いただけない場合もございます。
＊一部のPHSからおかけいただく場合
＊一部のIP電話事業者からおかけいただく場合
（ご利用の可否はIP電話事業者間の接続状況によります。上記番号への接続可否についてはご契約されているIP電話事業者へお問い合わせください。）
上記番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、（042）511-2949におかけくださいますようお願いいたします。

●修理品送付・持ち込み依頼先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンサービス㈱ホームページでご確認ください。

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊修理について詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンサービス㈱ホームページでご確認ください。

ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

ドアtoドアサービス受付電話 ナビダイヤル 0570－090－090 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

＊ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州（中国地方を除く）	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）※松本修理センターは365日受付可。
＊平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします。＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●エプソンインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8055 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）

●購入ガイドインフォメーション　製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100 【受付時間】月～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
なお、下記のように一部ご利用いただけない場合もございます。
＊一部のPHSからおかけいただく場合
＊一部のIP電話事業者からおかけいただく場合
（ご利用の可否はIP電話事業者間の接続状況によります。上記番号への接続可否についてはご契約されているIP電話事業者へお問い合わせください。）
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、下記番号におかけくださいますようお願いいたします。
インフォメーションセンター：042-585-8580
購入ガイドインフォメーション：042-585-8444

●FAXインフォメーション　EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。

札幌（011）221－7911　東京（042）585－8500　名古屋（052）202－9532　大阪（06）6397－4359　福岡（092）452－3305

●ショールーム ＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.i-love-epson.co.jp/square/

エプソンスクエア新宿　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

エプソンスクエア御堂筋　〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！ http://myepson.jp/ ▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス

各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入

お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ（ホームページアドレス http://epson-supply.jp またはフリーコール 0120－251528）でお買い求めください。

エプソン販売 株式会社　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社　〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2005. 7（B）